

ILAC (市ヶ谷基礎) 科目カリキュラム・マップ (2026年4月1日版)

ディプロマ・ポリシー (学位授与方針)	
<p>I. 人文科学分野                  文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野                  1. 社会科学領域の学的基本にある、思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。                  2. 人間とかわる歴史、文化、社会、生活の課題に接近する方法、スキルを習得する。                  3. 専門領域へ展開する基礎力である、ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野                  自然科学系の I L A C 科目 (基礎科目)・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野                  情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野                  英語系科目 ( I L A C 科目 (基礎科目)・総合科目) の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。                  1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈のなかで相対化する能力                  2. 多様なテーマの英語資料を理解し、批判的に分析する能力                  3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度</p> <p>VI. 語 (外国) 語分野                  英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 身体教育分野                  1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進や自己管理に資する基礎的な知識や態度を涵養する。                  2. 卒業後の社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決などを可能とするための協調性、社会性など、就業力 (情報関係構築力や共同行動力など) の育成につながる種々のスキルを獲得する。                  3. スポーツ活動を実施することで、他者との親睦を深め、豊かで健康的な学生生活や社会生活を送る能力を獲得する。</p>	

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)		学習目標の分類	
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を持ち、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共に I L A C (市ヶ谷基礎) 科目をもって学部教育課程を構成する。                  ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針) を参照のこと。                  (参照先URL) <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinon/hoshin/kyoiku_katui/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinon/hoshin/kyoiku_katui/gakubu/</a></p>		<p>0. 導入科目分野 (除情報学分野)                  大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p>	<p>I. 人文科学分野                  文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野                  1. 社会科学領域の学的基本にある、思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。                  2. 人間とかわる歴史、文化、社会、生活の課題に接近する方法、スキルを習得する。                  3. 専門領域へ展開する基礎力である、ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野                  自然科学系の I L A C 科目 (基礎科目)・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野                  情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野                  英語系科目 ( I L A C 科目 (基礎科目)・総合科目) の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。                  1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈のなかで相対化する能力                  2. 多様なテーマの英語資料を理解し、批判的に分析する能力                  3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度</p> <p>VI. 語 (外国) 語分野                  英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 身体教育分野                  1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進や自己管理に資する基礎的な知識や態度を涵養する。                  2. 卒業後の社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決などを可能とするための協調性、社会性など、就業力 (情報関係構築力や共同行動力など) の育成につながる種々のスキルを獲得する。                  3. スポーツ活動を実施することで、他者との親睦を深め、豊かで健康的な学生生活や社会生活を送る能力を獲得する。</p>

カリキュラム (科目一覧)	
<p>科目名凡例一覧 (履修対象学部)</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文                  ○・・・法・文・経営・国際文化 ●・・・建築                  ▼・・・法・文・経営 ◇・・・国際文化                  ★・・・法 ■・・・人間環境                  □・・・キャリアデザイン</p>	

科目名称 (2017年度以降入学者)	ナンバリング (2017年度以降入学者)	科目名称 (2016年度以前入学者)	ナンバリング (2016年度以前入学者)	到達目標概要	記号凡例
基礎科目		基礎科目			◎ : 成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○ : 成果を上げるうえで関連する科目
0群					
基礎ゼミ I ▼	BSP100LA	基礎ゼミー文献検索と発表のしかたーI ▼	BSP100LA	レポートや論文を書く上で知っておくべき基礎的な事項を身につけること。論文とは何かを理解し、論理的な文章が書けるようになること。正しく読みやすい文章が書けるようになること。	◎
基礎ゼミ II ▼	BSP100LA	基礎ゼミー文献検索と発表のしかたーII ▼	BSP100LA	同上	◎
情報処理演習 I ▼	PRI100LA	情報処理演習 I ▼	PRI100LA	Webブラウザ、サーチエンジン、電子メール、ネットワークについて、しくみを理解し、文書作成ソフト Word の、書式変更、段落移動、表の作成、簡単な図表の挿入と削除ができるようになること。	◎
情報リテラシー I ◇	PRI100LA	情報リテラシー I ◇	PRI100LA	コンピュータを特定のハードウェア・ソフトウェアに依存しない抽象化されたモデルとして理解し、情報処理の概念を応用技術の仕組みを習得し、ネットワーク社会における倫理観を身につける。	◎
情報リテラシー II ◇	PRI100LA	情報リテラシー II ◇	PRI100LA	情報のタイプに応じて様々な情報の表現形式 (情報メディア) が存在する事を理解する。また、その上で文章作成、表計算、プレゼンテーションを用いた複合的な情報の発信、発信技術を身につける。	◎
大学を知らう <法政学>への招待●	IDN100LA	大学を知らう <法政学>への招待●	IDN100LA	・法政大学の歴史と現在を、日本近現代史や世界史の流れと関連つけて理解する。 ・歴史のなかで培われてきた法政大学らしさを (法政大学憲章に凝縮されている) を考え、それを自分の将来を構想する種とする。	◎
I群					
日本古典文学A●	LIT100LA	文学 I ●	LIT100LA	時代の各分野としての発展を把握する。 1. 時代の背景、日本人による創作、海外の創作の受け取り方から読みとるべき点に目を配る。 2. 時代背景と創作の関係を把握する。 3. 時代背景と創作の関係を把握する。 4. 時代背景と創作の関係を把握する。 5. 時代背景と創作の関係を把握する。 6. 時代背景と創作の関係を把握する。 7. 時代背景と創作の関係を把握する。 8. 時代背景と創作の関係を把握する。 9. 時代背景と創作の関係を把握する。 10. 時代背景と創作の関係を把握する。	◎
日本古典文学B●	LIT100LA	文学 II ●	LIT100LA	歴史のなかで培われてきた法政大学らしさを (法政大学憲章に凝縮されている) を考え、それを自分の将来を構想する種とする。	◎
日本近・現代文学A●	LIT100LA	文学 I ●	LIT100LA	①「恐怖」や「不安」などの感情の概略や機能を知る ②それらが近現代の文学作品にどのように表現されているかを読み解く ③作品の背景を通して近現代という時代区分の特徴を学ぶ	◎
日本近・現代文学B●	LIT100LA	文学 II ●	LIT100LA	①文学理論についての概略を理解する ②読者のその理論を用いることで、既知の作品の解釈をどう変化させるか試みる ③複数の理論を応用して自分自身の解釈を試みる	◎
日本文学●	LIT100LA	文学 I ●	LIT100LA	日本近代文学必読のテキストを消化し、文学史の教養を身に付け、それを現代のコンテキストに置き換え、再活用できるように批判的知性や想像力を鍛える。また現在の状況に至った歴史的背景を理解すれば、政治や社会情勢を読み解くリテラシーが上がる。	◎ ○
日本文学B●	LIT100LA	文学 II ●	LIT100LA	世界文学必読のテキストを消化し、文学史の教養を身に付け、それを現代のコンテキストに置き換え、再活用できるように批判的知性や想像力を鍛える。また現在の状況に至った歴史的背景を理解すれば、政治や社会情勢を読み解くリテラシーが上がる。	◎ ○
外国文学A●	LIT100LA	文学 I ●	LIT100LA	・今日的な視点から「変身」の意義を捉え直すこと。 ・「変身」というモチーフを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・異文化理解能力を高める。	◎ ○
外国文学B●	LIT100LA	文学 II ●	LIT100LA	・ヨーロッパ文学・映画・文化に対する関心や理解を深める。 ・メディア固有の表現やメディア間の相互接続性についての理解を深める。	◎ ○
文章論●	BSP100LA	文章論 I ●	BSP100LA	平易な短文によって段落をつくる。さらに段落をうまく連絡させることで、わかりやすい実用文を構成することができる。文章とは「わかりやすく書くもの」という認識を深める。	◎ ○
言語学A●	LNG100LA	言語学 I +	LNG100LA	言語学のものに関心を持ってもらうこと。また言語学の知識が実際に外国語の学習に役立つ、ということを実感してもらうことがこの授業の目標です。	◎ ○
言語学B●	LNG100LA	言語学 II +	LNG100LA	「言語学」の枠組みと思考法を身につけること。	◎ ○
哲学 I ●	PHI100LA	哲学 I ●	PHI100LA	毎日生きる私たちが当然と疑問に思っているものもそのまま放置してしまっている問題に向き合い、それについての自分の考えを言語化できるようにすること。同じ問題について他人の考えを理解できるようにすること。また、関連する主要な哲学者の言葉を解釈し説明できるようにすること。	◎ ○
哲学 II ●	PHI100LA	哲学 II ●	PHI100LA	日頃あらためて意識することのない「あたりまえ」を批判的に再検討して思えるようになること。自分の考えを言語化するなども他人の考えを理解できるようにすること。関連する主要な哲学者の言葉を解釈し説明できるようにすること。	◎ ○
倫理学 I ●	PHI100LA	倫理学 I ●	PHI100LA	・倫理学における基本的な知識を習得する。 ・倫理学的問題に対する思考力・判断力を養う。	◎ ○
倫理学 II ●	PHI100LA	倫理学 II ●	PHI100LA	同上	◎ ○



カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/daijyugakuaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/daijyugakuaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なテラ ンシー能力・キャリア関連科目 を中心とした社会に役立つ実 践知識・自校の歴史と現状を 理解し本学で学ぶ意義を理解 する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系 の各学問分野における知 見を身につけ、現在を考 察し、未来を展望しう る読解力・判断力・思考 力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本に 基づき、思考・方法・理論を体系的に 学ぶことができる。2.人間とか わら歴史、文化、社会、生活の諸 問に接近する方法、スキルを習得 する。3. 専門領域へ展開する基 礎力である。その見方・考え 方、探求の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科 目（基礎科目）・総合科 目を通じて、数学・科学 リテラシーを修得し、現 代科学が社会に及ぼす影 響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け 取り、自分なりに加工し て発信する方法を学び、 未来の新しい情報機器や ソフトウェアに柔軟に対 応していく姿勢を身につ ける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎 科目）・総合科目）の学習を通じ て、以下の知識と能力を涵養す る。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重 し、自らの文化を世界的な文脈 の中で相対化する能力。2. 多様 なテーマでの英語資料を採集し、批 判的に分析する能力。3. 専門領 域での研究英語および国際化とし ての英語の運用能力向上のための 知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学 び、その基礎を習得す る。それにより、日本語 や英語を相対化すると もに、そのことばが使わ れている言語圏の社会、 文化に関する理解を深め る。</p> <p>Ⅶ. 領域横断分野 1. 身体活動の意義や役割について精 神的、社会的な健康の維持増進の自 己管理に関する基礎的知識や技能 を獲得する。2. 卒業後の実社会にお いて活用する上で極めて重要である と考えられる、他者とのコミュニ ケーション、リーダーシップの発 揮、問題解決などを実践するための 協働性、社会性など、就業力（個 人間的スキルや共同行動力など）の 育成につながる生活力の涵養獲得 すること。3. スポーツ活動を通じて 、他者との競合を認め、喜ぶこ とができる学生生活や社会生活を送 る能力を獲得する。</p>											
カリキュラム（科目一覧）															
<p>科目名凡例（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ◆・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▼・・・法・文・経営 ◆・・・国際文化 ▽・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>															
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング (2017年度以降入学者)	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング (2016年度以前入学者)	到達目標概要											
政治学Ⅰ●	POL100LA	政治学Ⅰ●	POL100LA	「政治学」とは社会科学の大きな柱を形成する 学問分野です。この分野に関する内容を概観しな がら重要な論理的思考を中心に、今後自分の専 門分野に応用し実践していくことを目指しま す。											
政治学Ⅱ●	POL100LA	政治学Ⅱ●	POL100LA	同上											
社会学Ⅰ●	SOCI00LA	社会学Ⅰ●	SOCI00LA	・社会学分野の基本的な概念や理論を学習す る。 ・社会現象を、構造と運動、ミクロとマクロの 両面から考察する視点を身につける。 ・現代社会をその成り立ちから理解する。											
社会学Ⅱ●	SOCI00LA	社会学Ⅱ●	SOCI00LA	同上											
文化人類学●	CUIA100LA	文化人類学Ⅰ●	CUIA100LA	グローバル化の現在、文化人類学を学ぶ上で、 人種・民族へのスタンスの取り方は最も基本的 な課題である。自己について「自分自身」を問 うことの出来ないこの問題を世界の事例を通し て学び、視野を広げることを目指す。											
社会思想Ⅰ●	SOS100LA	社会思想Ⅰ●	SOS100LA	本年度の「社会思想Ⅰ」では、一般的な社会思想史の歴史では なく、とくに、思想史（ユートピア論）を主題として、過去か ら現在までの思想史をどうよみ、代わりのユートピア論 で世界を眺めて、人間がこれまで、どのように、どのような思想 史を築き上げてきたのか、ユートピアをどうよみ、どのような 問題意識をもち、これを乗り越えてきたのか、について検討すること がこの授業の到達目標となります。											
社会思想Ⅱ●	SOS100LA	社会思想Ⅱ●	SOS100LA	本年度の「社会思想Ⅱ」では、2011年3月の東日本大震災以降に 展開した、さまざまな社会的、政治的課題を背景として、そこ に生じた社会思想、社会意識の問いを扱います。 たとえば、震災前後、社会意識の問いを扱って、産業革命 以降の社会意識において「どこまでがわかれあひの範囲（消費 社会）でいいのか」という問いが、近年の社会意識の問い が問われています。これは、公共性とはそもそもなにか、 という問いを問い直し、問い直すことが問いかけです。											
3群															
教養数学A●	MAT100LA	教養数学A●	MAT100LA	整数の理論、代数系で用いられる基本的な考え 方を理解し、演習問題を実際に解くことができ る。											
教養数学B●	MAT100LA	教養数学B●	MAT100LA	グラフ理論、組合せ数学で用いられる基本的な 考え方を理解し、演習問題を実際に解くことが できる。											
基礎数学Ⅰ●	MAT100LA	基礎数学Ⅰ●	MAT100LA	数列の基本性質を理解し、それらを用いて簡単な計算 ができる。指数と対数の基本的計算ができる。これらの 知識をもとに、簡単な関数のグラフがかけられる。 た、微分を除く秋季科目「基礎数学II」を履修する 際に必要となる手法を身につけることができる。											
基礎数学Ⅱ●	MAT100LA	基礎数学Ⅱ●	MAT100LA	基本的な関数を微分でき、与えられた関数の性質 を調べることができる。具体的には、関数の グラフを微分を用いて正確にかくことができる。 また、より進んだ微積分を扱う「発展数学 I・II」を履修する際に必要となる手法を身につ けることができる。											
入門物理学A●	PHY100LA	原子から宇宙までⅠ●	PHY100LA	・自然現象や日々の生活を支えている科学技術を理解 するための基礎知識を身につける。 ・数々の身の回りで起こっている物理に関連した 現象を支配している法則（ニュートンの法則）につ いて理解し、その簡単な応用ができる。											
入門物理学B●	PHY100LA	原子から宇宙までⅡ●	PHY100LA	・自然現象や日々の生活を支えている科学技術を理解 するための基礎知識を身につける。 ・熱、光といった身の回りに日常的に起こっている現 象を、巨視的（マクロ）、微視的（ミクロ）それぞれ の立場から理解し、その背後にある基本的法則を理解 する。											
入門生物学A●	BI0100LA	生命科学Ⅰ●	BI0100LA	本授業の到達目標は2つあります。第一に、「生物学」という言葉に 関することなく、自分で調べようとする姿勢を身につけること。今まで「生 物学」とは何か、動物は何か、植物は何か、人間は何か、といった 問いはありましたが、ここではより進んだステップアップする事をめざし ます。第二に、自然科学の歴史に関する知識、論理的思考と批判的 思考を身につけてもらいます。授業計画に従って、課題をこなし てもらうように、自発的な学習態度を身につけるよう授業計画は編 み立てられています。											
入門生物学B●	BI0100LA	生命科学Ⅱ●	BI0100LA	本授業の到達目標は2つあります。まず、「生物学」という言葉に 関することなく、自分で調べようとする姿勢を身につけること。今まで「生 物学」とは何か、動物は何か、植物は何か、人間は何か、といった 問いはありましたが、ここではより進んだステップアップする事をめざし ます。第二に、自然科学の歴史に関する知識、論理的思考と批判的 思考を身につけてもらいます。授業計画に従って、課題をこなし てもらうように、自発的な学習態度を身につけるよう授業計画は編 み立てられています。											
入門化学A●	CHM100LA	物質と環境Ⅰ●	CHM100LA	現代文明は数兆瓦のエネルギー消費のうえに成立している。 しかしながら、一人当たりのエネルギー消費量の増加および 世界人口の増加によって、現在の主要エネルギー資源である 化石燃料は枯渇の危機に瀕している。物質と環境Ⅰでは 核分裂エネルギー（原子力発電）について理解すること を目標とする。											
入門化学B●	CHM100LA	物質と環境Ⅱ●	CHM100LA	現代文明は、主に石油、石炭、天然ガスなどの化石燃 料の消費に支えられている。この化石燃料の消費が多くの 環境問題の原因となっている一方で、化石燃料は 数々の生活に不可欠なほとんどの化学物質の原料でも ある。物質と環境Ⅱでは文明の礎である化石燃料につ いて理解することを目標とする。											
サイエンス・ラボA●	NAS100LA	サイエンス・ラボA●	NAS100LA	自然科学への関心意識が払拭される。3つの分 野の視点の違いを理解する。科学的なもの の視点を理解する。											
サイエンス・ラボB●	NAS100LA	サイエンス・ラボB●	NAS100LA	同上											
天文学A●	ASR100LA	天文学Ⅰ■□	ASR100LA	この授業によって、現在までに知られている 様々な天体の姿を理解することができる。											
天文学B●	ASR100LA	天文学Ⅱ■□	ASR100LA	同上											
科学論A●	SHS100LA	科学史Ⅰ■□	SHS100LA	到達目標は次の2点である。 (1)講義で取り上げた科学論、科学史、科学的 思考に関する事項について、概略的にはあれ 正確な説明ができる程度の知識を習得すること。 (2)その知識をベースに、これらの事項に関し て自分なりの論述を作成できるようになるこ と。											
科学論B●	SHS100LA	科学史Ⅱ■□	SHS100LA	到達目標は次の2点である。 (1)講義で取り上げた科学論およびそれに関連 する歴史的事項について、概略的にはあれ 正確な説明ができる程度の知識を習得すること。 (2)その知識をベースに、これらの事項に関し て、自分なりの論述を作成できるようになるこ と。											
5群															
スポーツ総合演習●	HSS100LA	スポーツ総合演習●	HSS100LA	・身体活動の意義や役割について様々な視点から理解を深める。 ・身体活動の意義や役割について様々な視点から理解を深める。 ・身体活動の意義や役割について様々な視点から理解を深める。 ・身体活動の意義や役割について様々な視点から理解を深める。 ・身体活動の意義や役割について様々な視点から理解を深める。											
スポーツ総合演習S●	HSS100LA	スポーツ総合演習●	HSS100LA	同上											
リベラルアーツ科目 0群															



カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類										
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riken/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riken/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践的知識・技能を身に付け、将来を展望し、自らを成長させる能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望し、倫理力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎にあり、思考、方法、理論を体系的に学ぶことができる。2. 人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題を特定する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、探求の方法、表現力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化することにも、そのことばが関わっている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 体育分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や態度を涵養する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であるチームワーク、リーダーシップの発達の重要性を認識し、他者と協力するための協調性・社会性など、就業力（価値創造能力や共同行動力など）の育成につながる様々なスキルを涵養する。3. スポーツ活動を実施することで、他者との競合を認め、喜ぶ中で健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>										
カリキュラム（科目一覧）														
<p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ◎・・・国際文化 ＊・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>														
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0. 導入科目分野（除情報学分野）	I. 人文科学分野	II. 社会科学分野	III. 自然科学分野	IV. 情報学分野	V. 英語分野	VI. 語（外国）語分野	VII. 体育分野		
文学と社会LF●	LIT200LA	文学Ⅱ●	LIT100LA	これまでなんとなくイメージしてきた表現の自由や表現の暴力性といった概念を、法制史や表現史を通して具体的に捉えようとする。文学に心を打つ学生のみならず、法律や社会の制度設計に関心のある学生も歓迎します。		◎								
音声学L●	LNG200LA	音声学Ⅱ●	LNG100LA	この授業では、「音声学」の記述方法であるIPAの発音記号やIPAの記述方法をIPAによって記述するための基礎的な技能を訓練することを目的とします。		◎				○		○		
哲学LA●	PHL200LA	哲学Ⅰ●	PHL100LA	基本的性格と歴史と基本問題の探究を通して教養の原理としての哲学を理解できるようにします。到達目標は、受講生が実際に名作の思想世界に陥れてみる体験をし、またその体験を表現できるようにすることです。		◎								
哲学LB●	PHL200LA	哲学Ⅱ●	PHL100LA	受講生が実際に名作の思想世界に陥れてみる体験をし、またその体験を表現できるようにします。		◎								
哲学LC●	PHL200LA	哲学Ⅲ●	PHL100LA	(1) 学生が、古典思想を学ぶことを通じて、論理的な思考法としての「フェニクス」について理解を深める。 (2) 学生が、現代社会の諸問題についての冷静な分析や判断力を養い、自分の考えをできるだけ明確にし、文章として表現できるようにする。		◎								
哲学LD●	PHL200LA	哲学Ⅳ●	PHL100LA	社会思想に関する基本的な歴史を踏まえつつ、社会思想としての「フェニクス」について論じられるようになることが本授業の目的である。歴史的事象や現代世界および日本社会で起きていることについての確かな知識の把握、学問的分析を行い、感情論ではない自分なりの見解を正しい知識に基づいて文章化できるようにすることが目標である。		◎								
倫理学LⅠ●	PHL200LA	倫理学Ⅰ●	PHL100LA	「倫理学」という学問について、倫理学（道徳学、徳学、善学、正義学）の意義や役割を明らかにし、その意義や役割を具体的に理解することができる。また、倫理学が「善の学問」として「善の学問」として理解することができる。さらに、倫理学が「善の学問」として「善の学問」として理解することができる。		◎				○				
倫理学LⅡ●	PHL200LA	倫理学Ⅱ●	PHL100LA	同上		◎				○				
論理学LⅠ●	PHL200LA	論理学Ⅰ●	PHL100LA	・新聞記事や新聞レベルの文章を読み、そこから論理構造を抽出し、的確な要約を行うことができる。 ・上記の文章を吟味検討し、自分の見解を論理的に展開することができる。	○	◎								
論理学LⅡ●	PHL200LA	論理学Ⅱ●	PHL100LA	・統計資料などを手掛かりに仮説を立て、それに基づいて解決を図ることができる。 ・与えられたテーマに関して、対立する意見も視野に入れた、説得力ある見解を構築することができる。	○	◎								
東洋史LA●	HIS200LA	東洋史LA●	HIS200LA	・18世紀から20世紀半ばまでの南アジア史に関する基礎知識を把握すること。 ・様々な一次史料の存在について知り、「歴史を研究すること」の難しさと面白さについて理解を深めること。		◎								
東洋史LB●	HIS200LA	東洋史LB●	HIS200LA	・20世紀半ばから現在に至るまでの南アジア史について、特にインド、パキスタン、バングラデシュを中心とした基礎知識を把握する。 ・現代南アジアの諸問題について、歴史的背景を踏まえたうえで理解を深める。		◎								
東洋史LC●	HIS200LA	東洋史LC●	HIS200LA	本科目の目標は、受講生が、15世紀までの「中央・イスラム地域」の歴史と、イスラームの教義に関する基礎的知識を習得し、それを論理的に表現できるようにすることである。		◎								
東洋史LD●	HIS200LA	東洋史LD●	HIS200LA	本科目の目標は、受講生が、オスマン帝国の歴史に関する基礎的知識を習得し、それを論理的に表現できるようにすることである。		◎								
西洋史IA●	HIS200LA	西洋史Ⅰ●	HIS100LA	アテナイ民主政とローマ共和政の国制について基礎知識を習得し、両者の間の類似点と相違点を把握できるようにする。また、両者の国制を比較することで、比較史の意義を理解する。		◎								
西洋史IB●	HIS200LA	西洋史Ⅱ●	HIS100LA	同上		◎								
西洋史IC●	HIS200LA	西洋史Ⅲ●	HIS100LA	ただ、過去の事実の確認にとどまらず、それがなぜ起きたのか、また、過去の出来事が現在のイギリスの社会とどのように関係しているのか、あるいは、イギリスの動向が世界のその他の地域の動向とどのように結びついているのかといった点に力を置きつつ、歴史学における多様なものの捉え方をあわせて提示できればと希望します。		◎								
西洋史ID●	HIS200LA	西洋史Ⅳ●	HIS100LA	アテナイ民主政の具体的な仕組みを理解できる。歴史的知識を深めるだけでなく、常に現代の民主主義国家との比較の視点を持って過去を理解する姿勢を身に付ける。		◎								
西洋史IE●	HIS200LA	西洋史Ⅴ●	HIS100LA	フランス史の基礎知識を習得することができる。		◎								
西洋史IF●	HIS200LA	西洋史Ⅵ●	HIS100LA	中世ヨーロッパ史に関するフィクションが訂正される過程を体験することで、史料批判に基づく歴史学の研究方法を習得する。		◎								
日本史LⅠ●	HIS200LA	日本史Ⅰ●	HIS100LA	日本史研究の基礎資料である歴史資料（古文書）や新地と東洋の文化財的意義を踏まえ、日本の森林水産物の地域基礎単位である村（ムラ）に関する過渡的な学習を通して、教科書的な理解を越え日本史に対する新たな歴史観と問題意識を形成することを到達目標とする。		◎								
日本史LⅡ●	HIS200LA	日本史Ⅱ●	HIS100LA	江戸時代研究の重要な情報源である近世文書や江戸時代の政治（幕政・藩政）、経済・社会（都市江戸および近郊・周辺農村）に関する学習などを通して、教科書的な理解を越え当該期に対する新たな歴史観と問題意識を形成することを到達目標とする。		◎								
宗教論LⅠ●	PHL200LA	宗教論Ⅰ■□	PHL100LA	レヴェナスの思想の概要を理解し、説明できる。現代ヨーロッパにおける宗教と思想の関係を理解できる。		◎								
宗教論LⅡ●	PHL200LA	宗教論Ⅱ■□	PHL100LA	レヴェナスの思想における宗教性の問題を理解し、説明できる。近現代ヨーロッパ思想におけるユダヤ性の問題を理解する。		◎								
2群														
経済学LA●	ECN200LA	経済学Ⅰ☆○◆■□	ECN100LA	1. 経済学とは何か、その意義や役割を明らかにし、その意義や役割を具体的に理解することができる。2. 経済学が「善の学問」として「善の学問」として理解することができる。3. 経済学が「善の学問」として「善の学問」として理解することができる。		○	◎							

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																			
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって大学の教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】<a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自らの歴史と現状を認識し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎にある思考・方法・理論を体系的に学ぶことができる。2. 人間とかかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題を解決する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え方、探究の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、将来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解し、批判的に分析する能力。 2. 多様なテーマでの英語資料を収集し、批判的に分析する能力。 3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専修科目分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や技能を習得する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であるリーダーシップの養成。他者とコミュニケーション、リーダーシップの発揮。問題解決などを可能とするための協働性、社会性など、就業力（価値観・倫理観・共同行動力など）の習得につながる様々なスキルを習得する。3. スポーツ活動を実践することで、他者との競技を深め、豊かな健康的な学生生活や社会生活を送る能力を習得する。</p>																			
				カリキュラム（科目一覧）				<p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ●・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ●・・・国際文化 ◇・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>															
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																			
経済学LB	EON200LA	経済学Ⅱ ★☆○◇□	EON100LA	「近代経済学の概説」を通じて、21世紀の世界経済が抱える諸課題の背景、原因を考察する。さらに、「近代とはいかなる時代か」を考察することができるようになる。経済学Ⅱの「経済学A」で到達目標としたことをさらに深めることができる。																			
心理学LA	PSY200LA	心理学Ⅰ ●	PSY100LA	心理学の基礎知識の習得、その後の発展的知識を習得することを目指す。 1. 心理学の歴史について、心理学の発展を考察する。2. 心理学の基礎知識を習得し、心理学の応用分野について、心理学の発展的知識を習得する。3. 心理学の基礎知識を習得し、心理学の応用分野について、心理学の発展的知識を習得する。 【注】心理学Ⅰは心理学Ⅱの履修を前提とする。																			
心理学LB	PSY200LA	心理学Ⅱ ●	PSY100LA	心理学の基礎知識の習得、その後の発展的知識を習得することを目指す。 1. 心理学の歴史について、心理学の発展を考察する。2. 心理学の基礎知識を習得し、心理学の応用分野について、心理学の発展的知識を習得する。3. 心理学の基礎知識を習得し、心理学の応用分野について、心理学の発展的知識を習得する。 【注】心理学Ⅱは心理学Ⅰの履修を前提とする。																			
地理学LA	GE0200LA	地理学Ⅰ ●	GE0100LA	本授業では、世界の地理学に注目し、古地図と現在の地図を比較することから、世界の地理学や都市形成の歴史を考察する。都市形成に際しては、都市の歴史や都市の発展の過程を考察する。都市形成の歴史や都市の発展の過程を考察する。都市形成の歴史や都市の発展の過程を考察する。																			
地理学LB	GE0200LA	地理学Ⅱ ●	GE0100LA	本授業では、日本各地の都市圏に注目し、古地図と現在の地図を比較することから、日本の地理学や都市形成の歴史を考察する。都市形成の歴史や都市の発展の過程を考察する。都市形成の歴史や都市の発展の過程を考察する。																			
地理学LC	GE0200LA	地理学Ⅰ ●	GE0100LA	食料、人口、貧困問題などを手がかりにして、現代世界の地理・社会問題を学習していきます。それら問題が相互に関連し、問題を如何に複雑化させているのか、その構造を学習していきます。																			
地理学LD	GE0200LA	地理学Ⅱ ●	GE0100LA	日本の地域性、地域格差、地域開発、公害問題を手がかりにして、日本の地域問題・社会問題を学習していきます。																			
地理学LE	GE0200LA	地理学Ⅱ ●	GE0100LA	この授業は、観光の概念および観光地理学の方法論を習得すること。環境と観光・ツーリズムとの関係について、日本におけるツーリズムの発展的知識について理解することを目指す。ツーリズムやさらにそれを取り巻く生活・文化に関する地域的知識の理解を通じて、広い視野で現代社会を主体的に考察する視点を獲得することを目指す。																			
地理学LF	GE0200LA	地理学Ⅰ ●	GE0100LA	近代以降のヨーロッパにおける国家と民族集団の動向に着目し、地域格差を導き出したにおける地域的課題について考察することを目指す。これによって、ヨーロッパを動的に理解することを目指す。																			
政治学IA	POL200LA	政治学Ⅰ ●	POL100LA	20世紀後半のUSの社会と政治について知識を得ること。 イスラエルとパレスチナに関する知識を得ること。 ポップ・ソングを中心とした音楽的現象のヒューマン・ミュージックに関する基礎知識を得ること。 以上を踏まえて、政治について考察を深めること。																			
政治学LB	POL200LA	政治学Ⅱ ●	POL100LA	第二次世界大戦後から印緬両国民投票にいたる時期のUK政治に関する知識を得ること。 UKの状況に対してミュージシャンがいかに対応をしたかに関する知識を得ること。 以上を踏まえて、政治について考察を深めること。																			
政治学LC	POL200LA	政治学Ⅰ ●	POL100LA	民主主義政治の基本とその中のメディアの役割およびメディアごとの特性を理解し説明できるようにする。																			
政治学LD	POL200LA	政治学Ⅱ ●	POL100LA	代表的な文学作品に表れた政治の影響について、理解し説明できるようにする。 また国内外の現代政治についての具体的な知識を持ち、基本的な構図を説明できるようにする。																			
社会学IA	SOC200LA	社会学Ⅰ ●	SOC100LA	時代意識の反映物としてさまざまな現代文化を解釈することで、社会を理解するための1つの方法を学習していきます。																			
社会学LB	SOC200LA	社会学Ⅱ ●	SOC100LA	同上																			
社会学LC	SOC200LA	社会学Ⅰ ●	SOC100LA	・ 私たちが日々行っている行為の意味と前提が理解できる。 ・ 社会秩序を維持、または変えた基本原則について理解できる。 ・ 社会現象の発生源に用いられる基礎概念を文脈に沿って正しく説明できる。 ・ 最終的には、社会や時代の問題に気づき、その意味を理解し、その解決に向けて考え方を付ける（＝教養を身に付ける）。																			
社会学LD	SOC200LA	社会学Ⅱ ●	SOC100LA	・ 「近代」とよばれる歴史的な変化の一面を思想と制度の両面から把握する。 ・ 「合理化論」と「非合理化論」の相互関係を把握する。 ・ 「リスク社会」としての一面をもつ現代社会の特徴を理解する。 ・ 最終的には、社会や時代の問題に気づき、その意味を理解し、その解決に向けて考え方を付ける（＝教養を身に付ける）。																			
文化人類学LA	CUA200LA	文化人類学Ⅱ ●	CUA100LA	グローバル化の現在、文化人類学を学ぶ上で、人類・民族へのスタンスの取り方は最も基本的な課題である。日本においては日常あまり意識することのないこの問題を世界の事例を通して学び、視野を広げることを目指す。																			
社会思想LA	SOS200LA	社会思想Ⅰ ●	SOS100LA	近代の資格を考へる思想家たちのものの見方、考え方を身につけること。 そのうえで、歴史的思考について学び、思想家たちの考えを通して、現在わたしたちが生きている現代社会を考察することができるようになることを到達目標とします。																			
社会思想LB	SOS200LA	社会思想Ⅱ ●	SOS100LA	各思想家たちのものの見方、考え方を身につけること。 そのうえで、世紀転換期の歴史を理解し、もう一つの転換期である現代社会を彼らの目を通して考察することができるようになることを到達目標とします。																			
3群																							
数学特講LA	MAT200LA	—	—	次のような計算ができ、さらにそれを応用することができる。 ・ 行列演算と行列式計算 ・ 逆行列の導出																			
数学特講LB	MAT200LA	—	—	次のような計算ができ、さらにそれを応用することができる。 ・ 連立一次方程式の解法 ・ 固有値と固有ベクトル																			
発展数学I	MAT200LA	発展数学Ⅰ ●	MAT200LA	いろいろな解法を用いて、導関数を求めることができる。さらに微分を用いて、関数のさまざまな性質（グラフの傾きなど）を調べることができる。関数の応用として、不等式や極値の問題が与えられる。さらに微分を用いて、面積・体積・長さを求めることができる。また、定積分の応用として、平均値の定理・積分公式の導出を導く必要な手法を身につけることができる。																			
発展数学II	MAT200LA	発展数学Ⅱ ●	MAT200LA	与えられた2変数関数に対して、そのグラフの概形を理解できる。偏微分関数の基本的な計算ができる。さらに、偏微分を用いて、グラフの正確な形を把握し、極値を求めることができる。																			
教養物理学LA	PHY200LA	原子から宇宙までⅠ ●	PHY100LA	・ 最近の観測により得られた宇宙や地球に関する知見の理解を深める。 ・ 自然現象を基本法則から理解する態度を身につけ、基礎法則の応用力を養う。 ・ 宇宙の中における地球の位置づけについて理解を深める。																			

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riren/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある。思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。2. 人間とかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題を探究する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、方法、研究の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。 2. 多様なテーマでの英語資料を探検し、批判的に分析する能力。 3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 保健体育分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や態度を涵養する。 2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とコミュニケーション、リーダーシップの発展、問題解決などを可能とするための協調性・社会性など、就業力（価値創造能力や共同行動力など）の育成につながる各種のスキルを涵養する。 3. スポーツ活動を実施することで、他者との関係を深め、豊かで健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>																
				科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目											
教養物理学LB●	PHY200LA	原子から宇宙までII●	PHY100LA	単に結果のみでなく、そこに至るプロセスや社会への影響等を学ぶことによって、様々な現象に対して自分自身で判断する能力を身に付けることができるようにすることを目指す。	◎															
教養物理学LC●	PHY200LA	—	—	物理学の発展の歴史に照らして、物理学で、自然界の現象を説明する上で果たしている役割について、原子から宇宙までIIの学習を通じて、様々な現象に対して自分自身で判断する能力を身に付けることができるようにすることを目指す。	◎															
教養生物学IA●	BI0200LA	生命科学II●	BI0100LA	日々報道される生命科学に関するニュースを自力で読めるようになることを目指す。	○	◎														
教養生物学LB●	BI0200LA	生命科学I●	BI0100LA	生物学の見方を通して、生物としての「私」とはどのようなものが理解できる。なぜ多様な生物が存在可能なかが理解できる。その多様性の中に表れる共通性についても理解できる。なぜ多様な生物が存在可能なかが理解できる。以上の理解をもとに、自分の生き方・現代人の生き方を批判的に見直して考えることができる。	◎															
教養生物学LC●	BI0200LA	生命科学II●	BI0100LA	自分の体の理解を通して、自分自身を理解できる。	◎															
教養生物学LD●	BI0200LA	生命科学I●	BI0100LA	生物の多様性についての知識を貪欲に、近年大きな課題となっている生物多様性保全の重要性に照らして理解を深めるとともに、ヒト（自分自身）のあり方について自分なりの考えを持てるようになることを目指す。また、彼の中で理解した事柄や自身の考えを、自分の言葉として発信して人に伝える力を高めることを目指す。	◎															
教養生物学LE●	BI0200LA	生命科学II●	BI0100LA	休講																
教養生物学LF●	BI0200LA	生命科学I●	BI0100LA	休講																
教養化学IA●	CHM200LA	物質と環境I●	CHM100LA	原子エネルギーとは何か、利用に際してどういった問題があるのか、その知識が身につく、応用や社会の中でどのように活用されるのか、自然エネルギーが抱える問題点は何が？水素を利用した燃料電池の特性に関する知識が得られる。また、環境を改善する役割を理解することができる。	○	◎														
教養化学LB●	CHM200LA	物質と環境II●	CHM100LA	様々な物質の性質を理解する。生命に不可欠な物質がどのような分子構造をもち、どのような働きを担っているかを理解できる。例えば、酵素、DNA、タンパク質、それらがエネルギーを伝達する、あるいは、身体そのものにエネルギーを供給する役割を担っている。また、環境を改善する役割を理解できる。例えば、気候変動の抑制や、CO2削減を促進して、ゼロエミッション社会の実現を目指す。	○	◎														
教養化学LC●	CHM200LA	—	—	我々の生命活動の舞台である細胞、我々に病気をもたらす細菌やウイルスについて、種類、構造、性質、および、活動について化学的に理解することを目標とします。なお、これまで化学を学習したことが無い学生でも授業を理解することができるよう配慮します。	○	◎														
教養化学LD●	CHM200LA	—	—	同上	○	◎														
教養化学LE●	CHM200LA	—	—	薬の働きについての学習を通して、有機化合物の構造式を身近なものにし、有機化合物の性質を左右する構造的特徴について理解することを目標とします。	○	◎														
科学論IA●	SHS200LA	科学史I■□	SHS100LA	タブロー法を用いた論証の妥当性の判定や証明のテクニックに習熟する。	◎															
科学論LB●	SHS200LA	科学史II■□	SHS100LA	科学哲学1の十分な理解を前提とした上で、タブローの方法の理解と応用の体系1、2、3、4、5への拡張してその技法に習熟する。	◎															
4群																				
ドイツの文化と社会IA●	ARSA200LA	ドイツの文化と社会I●	ARSA200LA	ドイツの文化や社会についての知見を広げることができる。																◎
ドイツの文化と社会LB●	ARSA200LA	ドイツの文化と社会II●	ARSA200LA	同上																◎
ドイツ語の世界IA●	ARSA200LA	ドイツ語の世界I▽	ARSA100LA	・「文学名所」というテーマを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・映画の解釈方法を身につける。 ・異文化理解能力を高める。																◎
ドイツ語の世界LB●	ARSA200LA	ドイツ語の世界II▽	ARSA100LA	・「シンボルキャラクター」というテーマを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・映画の解釈方法を身につける。 ・異文化理解能力を高める。																◎
フランスの文化と社会IA●	ARSA200LA	フランスの文化と社会I●	ARSA200LA	この授業は、フランスに関する知識と関心を深めることを目標とします。観光や輸出、ファッションなどの分野でフランスの文化や社会を学ぶことを通して、様々な現代社会の問題に向き合うためのヒントを得ます。																◎
フランスの文化と社会LB●	ARSA200LA	フランスの文化と社会II●	ARSA200LA	同上																◎
フランス語の世界IA●	ARSA200LA	フランス語の世界I▽	ARSA100LA	それぞれが豊かな広がりを持つ映画、音楽、美術、建築などの芸術文化を通じて、フランス語圏の文化や社会への理解を深めることにより、多様な価値観を受容することを目的とします。																◎
フランス語の世界LB●	ARSA200LA	フランス語の世界II▽	ARSA100LA	海外版・海外版など多岐にわたるフランス圏内の地方文化、フランス圏内外のフランス圏の文化。そしてフランス社会に関する学習を通して、アップデートに促された「フランス文化」を内面と外面と両面から理解すること。また、フランス語圏の文化や社会への理解を深めることにより、多様な価値観を受容することを目的とします。																◎
フランス生活文化論IA●	ARSA200LA	—	—	ファッションあるいは風俗に關するフランス語の歴史を学ぶことができます。また服飾表現の歴史を学ぶことにより、現代ファッションを批評するからを養うことができます。さらに服飾文化の発展について、その文化的背景がわかるのか、ファッションをテーマとして研究する際の資料の探し方、方法のり方を身につけることができます。																◎
フランス生活文化論LB●	ARSA200LA	—	—	同上																◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】https://www.hosei.ac.jp/hosei/daijgakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なテラ ン能力・キャリア関連科目 を中心とした社会に役立つ実 践知識・自校の歴史と現状を 理解し本学で学ぶ意義を理解 する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系 の各学問分野における知 見を身につけ、現在を考 察し、未来を展望しうる 読解力・判断力・思考 力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にあ る歴史、文化、社会、生活の諸 問題を理解する力、その見方・考 え、解決の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科 目（基礎科目）・総合科 目を通じて、数学・科学 リテラシーを修得し、現 代科学が社会に及ぼす影 響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け 取り、自分なりに加工し て発信する方法を学び、 未来の新しい情報機器や ソフトウェアに柔軟に対 応していく姿勢を身につ ける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎 科目）・総合科目）の学習を通じ て、以下の知識と能力を涵養す る。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重 し、自らの文化を世界的な文脈 の中で相対化する能力。2. 多様 なテーマでの英語資料を採集し、批 判的に分析する能力。3. 専門領 域での研究英語および国際語とし ての英語の運用能力向上のための 知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学 び、その基礎を習得す る。それにより、日本語 や英語を相対化すること も、そのことばが使わ れている言語圏の社会、 文化に関する理解を深め る。</p> <p>VII. 産業界分野 1. 身体活動の意義や役割について精 神を高め、生活を通じて身体的・精 神的・社会的な健康の維持増進の自 己管理に関する基礎的知識や態度 を獲得する。2. 卒業後の実社会にお いて活躍する上で極めて重要である と考慮される、他者とのコミュニ ケーション、リーダーシップの発 揮、問題解決など非可成とするため の協調性、社会性など、就業力（産 業界は就業力や共同行動力などの 育成につながる様々なスキルを養 育する。3. スポーツ活動を実施するこ とで、他者との関係を深め、豊かな 健康的な学生生活や社会生活を営 む能力を獲得する。</p>											
カリキュラム（科目一覧）															
<p>科目名凡例一覧（履修対象学部） ●・・・法・文・経営・国際文化 ○・・・法・文・経営・国際文化 ▽・・・法・文・経営 ◇・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>															
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング (2017年度以降入学者)	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング (2016年度以前入学者)	到達目標概要	0	I	II	III	IV	V	VI	VII	記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目		
ロシアの文化と社会IA●	ARSa200LA	ロシアの文化と社会 I *	ARSa200LA	この授業は、歴史的に誤解を醸成したり映像を歪めるのでなく、多面的な視点から自身の態度や発想を導き、自身が抱き出した問題に対して積極的に意見や主張を短時間のうちに適切な言葉でまとめられる力をレクチャーを通して養うことも目的としています。つねに問題意識や批判的視点を抱きながら、授業に臨んでほしいと思います。										◎	
ロシアの文化と社会IB●	ARSa200LA	ロシアの文化と社会 II *	ARSa200LA	同上										◎	
ロシア語の世界IA●	ARSa200LA	ロシア語の世界 I ▽	ARSa100LA	ロシア語圏諸国の歴史・政治と文化（文学・芸術等）についての知識を得ること。ヨーロッパ日本におけるロシア文化の影響や交流にも関心をもち、自身で掘り下げたテーマでレポートを完成すること。										◎	
ロシア語の世界IB●	ARSa200LA	ロシア語の世界 II ▽	ARSa100LA	同上										◎	
検定のロシア語A●	LANr200LA	検定のロシア語A●	LANr200LA	毎半トピック10月に実施されるロシア語能力検定試験に合格するための、以下の目標を達成する。1) 基礎文法を習得し確実に自身のものとする。2) テキストの内容を的確に把握し検定試験問題が解ける。3) 様々なテキストを知覚できる。4) ロシア語のリスニング問題が解ける。5) テキストを早く美しく音読できる。6) ロシア語の実践会話の習得。7) 語彙を増やし、和訳や英訳の力を向上させる。										◎	
検定のロシア語B●	LANr200LA	検定のロシア語B●	LANr200LA	毎半トピック10月に実施されるロシア語能力検定試験に合格するための、以下の目標を達成する。1) 基礎文法を習得し確実に自身のものとする。2) テキストの内容を的確に把握し検定試験問題が解ける。3) 様々なテキストを知覚できる。4) ロシア語のリスニング問題が解ける。5) テキストを早く美しく音読できる。6) ロシア語の実践会話の習得。7) 語彙を増やし、和訳や英訳の力を向上させる。										◎	
中国の文化と社会IA●	ARSa200LA	中国の文化と社会 I ▽	ARSa200LA	中国の文化と社会についての理解を深めます。										◎	
中国の文化と社会IB●	ARSa200LA	中国の文化と社会 II ▽	ARSa200LA	同上										◎	
中国の文化と社会IC●	ARSa200LA	中国の文化と社会 I ▽	ARSa200LA	1. 中国の演劇作品に描かれる時代背景や社会情勢を理解することができる。 2. 作品を通して理解したことや疑問点を整理し、まとめることができる。 3. 自国の文化との関連性について比較し考察できる。 4. これまでの中国史の歴史を振り返り、その上で今後の自分たちの時代の中国事情についても各自の考えを持ち、述べる事ができる。										◎	
中国の文化と社会ID●	ARSa200LA	中国の文化と社会 II ▽	ARSa200LA	同上										◎	
中国語の世界IA●	ARSa200LA	中国語の世界 I ▽	ARSa100LA	中国語そのものを学ぶ授業ではありませんが、中国語という言葉を通じてみえる世界が、日本語を通してみる世界とは異なるところが、興味をそそられると思います。また、ことばについて知ることで、我々自身についても新しい発見をしたり、新しいものの見方ができるように授業を心がけます。										◎	
中国語の世界IB●	ARSa200LA	中国語の世界 II ▽	ARSa100LA	中国語そのものを学ぶ授業ではありませんが、漢字という文字体系が、中国語や中国の思考法とどのように結びついているのか、を理解してもらえればと思います。										◎	
スペイン語の世界IA●	ARSa200LA	スペイン語の世界 I ▽	ARSa100LA	本講義では、スペインおよびスペイン語圏の文化と社会について、講義や自らのプレゼンを通じて理解を深めることを目的とする。とくに、言語・文化・文脈、スペインやスペイン語圏の社会の多様性を学ぶことにより、既存の枠組みを再考し、多様性を有する社会のあり方について考えをお互いに提供したい。										◎	
スペイン語の世界IB●	ARSa200LA	スペイン語の世界 II ▽	ARSa100LA	本講義では、また、スペインおよびスペイン語圏の文化と社会について、講義や自らのプレゼンを通じて理解を深めることを目的とする。とくに、言語・文化・文脈、スペインやスペイン語圏の社会の多様性を学ぶことにより、既存の枠組みを再考し、多様性を有する社会のあり方について考えをお互いに提供したい。										◎	
朝鮮の文化と社会IA●	ARSa200LA	朝鮮の文化と社会 I *	ARSa200LA	春学期には、朝鮮・韓国に関する入門書テキストに沿って、朝鮮・韓国の文化と社会を概観する。										◎	
朝鮮の文化と社会IB●	ARSa200LA	朝鮮の文化と社会 II *	ARSa200LA	秋学期には、主に現代韓国の文化と社会について、ひと通り概観することが到達目標である。										◎	
5群															
健康の科学IA●	HSSa200LA	健康の科学 I ▽	HSS100LA	・青年期～中年期に生じる健康問題とその基本的な予防・対処法について理解する。 ・学習したことを自身や家族の健康づくりに役立てる。	○										◎
健康の科学IB●	HSSa200LA	健康の科学 II ▽	HSS100LA	・高齢期に生じる健康問題とその基本的な予防・対処法について理解する。 ・学習したことを自身や家族の健康づくりに役立てる。	○										◎
外国語科目															
English1 I ▽	LANe100LA	English1 I ▽	LANe100LA	速読による多読を基本とし、大意を捉えて内容を咀嚼する思考力、批判能力を養います。また、さまざまな文章を読むことのできる読解力を身につけます。				○		○				◎	
English1 II ▽	LANe100LA	English1 II ▽	LANe100LA	速読による多読を基本とし、大意を捉えて咀嚼する力を養います。また、多岐にわたるテーマの文章を読むことで、さまざまな分野の読解・表現を身につけます。				○		○				◎	
English2 I ▽	LANe100LA	English2 I ▽	LANe100LA	受講生は、短いものであれば、ある程度正確な英文を書けるようになる。また、身の回りのことについて、口頭で英語で表現できるようにする。				○		○				◎	
English2 II ▽	LANe100LA	English2 II ▽	LANe100LA	学生は身の周りの状況を英語で表現できるようにする。短いものであれば、英語でプレゼンテーションできるようにする。				○		○				◎	
English3 I ▽	LANe200LA	—	—	Students will be able to grasp the meaning of utterances (written/spoken) and express themselves verbally or in written form. At the same time, they should attain a deep understanding of the issues that are shown in class material, which shall result in the ability to contextualize them within diverse frameworks. Verbal/ly thinking and critical thinking skills will also be promoted.				○		○				◎	
English3 II ▽	LANe200LA	—	—	同上				○		○				◎	
Academic English R&W I *	LANe100LA	—	—	Students will study and practice a number of valuable academic reading and writing skills including: skimming, scanning, monitoring, highlighting, note-taking, identifying main points, summarizing, gathering ideas, answering, outlining, organizing ideas logically and writing and revising drafts. They will read and write a variety of academic texts such as articles, essays, and reports. Students will develop their ability to accurately understand academic texts and their ability to do so. Students will also develop their ability to express their thoughts on various topics and issues in a clear and effective way in the written form. Additionally, students will give critical feedback to classmates on their writing and receive useful feedback. Students will practice self-editing and peer editing as important methods to improve their work.				○		○				◎	



カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を認識し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学の本質にある。思惟、方法、理論を多角的に学ぶことができる。2.人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する能力。スキルを習得する。3.専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、探求の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通して、以下の知識や能力を涵養する。 1.世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2.多様なテーマでの英語資料を採集し、批判的に分析する能力。3.専門課程での研究言語および国際的な知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1.身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的な知識や態度を涵養する。2.卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要である考えうる。他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決など非可成とするための協調性、社会性など、就業力（価値観・倫理観・責任感・行動力など）の育成につながる各種のスキルを涵養する。3.スポーツ活動を実施することで、他者との健康を促し、豊かで健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>											
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類											
<p>科目名一覧（履修対象学部）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文</li> <li>○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営</li> <li>▽・・・法・文・経営 ○・・・国際文化</li> <li>△・・・法 ◆・・・人間環境</li> <li>□・・・キャリアデザイン</li> </ul>															
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		
Academic English L&S I ★	LANe100LA	Academic English I ★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable speaking and listening skills that can be used in both academic and everyday situations. Students will watch and listen to inspiring and thought-provoking lectures, podcasts and videos. Students will develop their ability to accurately understand authentic listening texts and think critically about them. They will practice many skills including: vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, paraphrasing ideas, researching, outlining, organizing ideas logically. Students will use these skills to improve their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences. Students will discuss, compare their opinions and presentations, raise their own and others. Furthermore, by using materials on various topics regarding politics, science, history, and culture, students will improve their understanding of various aspects of the world.									◎		
Academic English R&W II ★	LANe100LA	Academic English II ★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable academic reading and writing skills including: skimming, scanning, vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, paraphrasing, outlining, organizing ideas logically and writing an idea. Furthermore, they will read and write a variety of authentic texts such as articles, essays, and stories. Students will develop their ability to accurately understand authentic texts and think critically about them. Students will also develop their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences in a clear and effective way in the written form. Additionally, students will give oral presentations to classmates on their writing and receive useful feedback in return. Students will practice self-editing and peer editing as important methods to improve their work.									◎		
Academic English L&S II ★	LANe100LA	Academic English II ★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable speaking and listening skills that can be used in both academic and everyday situations. Students will watch and listen to inspiring and thought-provoking lectures, podcasts and videos. Students will develop their ability to accurately understand authentic listening texts and think critically about them. They will practice many skills including: vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, paraphrasing ideas, researching, outlining, organizing ideas logically. Students will use these skills to improve their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences. Students will discuss, compare their opinions and presentations, raise their own and others. Furthermore, by using materials on various topics regarding politics, science, history, and culture, students will improve their understanding of various aspects of the world.									◎		
英語1◇	LANe100LA	英語1◇	LANe100LA	受講生は比較的難しい英文でも臆さずに読めるようにする。専門的な用語も含め、新聞記事や論文などで頻りに使われる基礎的な英語表現・語句を習得する。									◎		
英語2◇	LANe100LA	英語2◇	LANe100LA	The aim of this course is for students to develop their English communicative skills necessary in dealing with various situations. At the same time, you should attain a deep understanding of the issues that are chosen as class material. Vocabulary building and critical thinking skills will also be promoted.									◎		
英語3◇	LANe100LA	英語3◇	LANe100LA	受講生は比較的難しい英文でも臆さずに読めるようにする。専門的な用語も含め、新聞記事や論文などで頻りに使われる基礎的な英語表現・語句を習得する。 ある程度早く正確に読めるようにする。									◎		
英語4◇	LANe100LA	英語4◇	LANe100LA	The aim of this course is that students develop their English communicative skills necessary in dealing with various situations. At the same time, you should attain a deep understanding of the issues that are chosen as class material. Vocabulary building and critical thinking skills will also be promoted.									◎		
英語5◇	LANe100LA	英語5◇	LANe100LA	The goal of the course is to develop students' receptive (listening and reading) and interactive (speaking and writing) abilities by learning techniques and strategies that help students relate ideas to personal experience, respond to facts and details, and synthesize information to overcome limitations. Course content will include extensive reading, listening and vocabulary development, as well as extensive practice in using spoken and written English in various activities and assignments.									◎		
英語6◇	LANe100LA	英語6◇	LANe100LA	Building on what was studied in the first semester, the goal of the course is to further develop students' ability to interact more successfully in English. Course content will include extensive reading, listening and vocabulary development, as well as extensive practice in using spoken and written English in various activities and assignments.									◎		
英語7◇	LANe200LA	英語7◇	LANe200LA	学生は、簡単な英語で書かれたものであれば、専門的な内容でも読めるようにする。 専門的な書かれた論文を批判的に読み取り、自分の意見を英語で書けるようにする。事なる英語スキルのための授業ではあるが、論理的思考能力の育成につながる授業も重視し、それと英語スキルの両方を養うことを目指す。									◎		
英語8◇	LANe200LA	英語8◇	LANe200LA	You will acquire language learning strategies such as shadowing, summarizing and self-talk. You will write a report and a letter in English. You will learn how to motivate yourself, studying self-efficacy. You will also learn how to debate and how to prepare for a presentation. In addition, you will develop critical thinking.									◎		
English R&W-I ■	LANe100LA	English1-I ■	LANe100LA	四技能のバランスの良い学習効果を念頭に置きつつ、主としてテキスト上の英語運用能力を養う。情報の受容から発信へのプロセスを重視する。									◎		
English R&W-II ■	LANe100LA	English1-II ■	LANe100LA	同上									◎		
English L&S-I ■	LANe100LA	English2-I ■	LANe100LA	四技能のバランスの良い学習効果を念頭に置きつつ、主として音声上の英語運用能力を養う。情報の受容から発信へのプロセスを重視する。									◎		
English L&S-II ■	LANe100LA	English2-II ■	LANe100LA	同上									◎		
Specialized English ■	LANe200LA	—	—	1年次必修英語で身につけた4技能の基礎力を土台に、学生が興味・関心のある分野や進路を志向する分野においてより実践的な英語運用能力を身につける。									◎		
英語1-I □	LANe100LA	英語1-I □	LANe100LA	・総合的な英語力の向上。 ・幅広いトピックについて書かれた英文を理解できるようになる。 ・構造を意識しながら英文を読むことができる。 ・語彙力が向上する。 ・効果的に辞書を使うことができる。									◎		
英語1-II □	LANe100LA	英語1-II □	LANe100LA	同上									◎		
英語2-I □	LANe100LA	英語2-I □	LANe100LA	・自分の意見や考えを口頭および文章で英語で表現できるようになる。 ・英語を聞くことに慣れ、リスニング力が向上する。 ・語彙力が向上する。									◎		
英語2-II □	LANe100LA	英語2-II □	LANe100LA	同上									◎		
英語3□	LANe200LA	—	—	1年次に身につけた英語の4技能（読む・書く・話す・聴く）を用いて、「世界の多様な文化や社会を理解・尊重し、自らの文化や社会を世界的な文脈の中で相対化する能力」「多様なテーマの英語資料を理解し、批判的に分析した上で、英語で意見を発信する能力」を養う。									◎		
入門英語 (SS1) I ●	LANe100LA	入門英語 (SS1) I ●	LANe100LA	受講生は、英語の基本的な構造を理解できるようにする。また、挨拶や自己紹介など、身の回りの日常会話のための表現を身につけるようにする。									◎		
入門英語 (SS1) II ●	LANe100LA	入門英語 (SS1) II ●	LANe100LA	受講生は、英語の基本的な構造を理解できるようにする。また、挨拶や自己紹介だけでなく、時制や適切な語句の選択等々を通じて、春学期よりも多少高い英語表現能力を身につけるようにする。									◎		
英語オール・コミュニケーション I *	LANe200LA	英語オール・コミュニケーション I *	LANe100LA	Through this course, the students will be able to practice fluency, exchange opinions and enhance critical thinking skills. They will overcome the fear or shyness in expressing themselves and be able to speak with increased confidence in public as well as public speaking in English. They will also acquire basic ways to examine what culture is and the effects that it may have on us. This should reflect positively on TOEFL(R), TOEIC(R), IELTS and other certifying examinations.									◎		
英語オール・コミュニケーション II *	LANe200LA	英語オール・コミュニケーション II *	LANe100LA	同上									◎		

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類									
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学生の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riken/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riken/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し、本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある。思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。2.人間とかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題に接する。3.専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、研究の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマでの英語資料を採集し、批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際化としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻科目の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や態度を涵養する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であるキャリアデザイン、リーダーシップの養成、問題解決などを実践するための協働性・社会性など、就業力（価値創造力や共同行動力など）の育成につながる様々なスキルを養育する。3. スポーツ活動を実践することで、健全な心身の発達を促し、健全な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>									
カリキュラム（科目一覧）													
<p>科目名一覧（履修対象学部） ●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ○・・・国際文化 □・・・法 ◇・・・キャリアデザイン</p>													
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0	I	II	III	IV	V	VI	VII	
ビジネス・イングリッシュⅠ*	LANe200LA	英語ビジネス・コミュニケーションⅠ*	LANe100LA	This course aims to develop the student's vocabulary and ability to discuss key business concepts and engage in realistic problem solving discussions. Topics such as data management, Etiquette, and Success will be covered in the course. Special emphasis will be placed on vocabulary, listening and speaking skills. After group discussions, the students will be required write short notes or email messages to communicate in written form.						◎			
ビジネス・イングリッシュⅡ*	LANe200LA	英語ビジネス・コミュニケーションⅡ*	LANe100LA	同上						◎			
English Reading and VocabularyⅠ*	LANe200LA	英文ライティングⅠ*	LANe100LA	Students will learn to understand the gist, details of short articles they read and summarize a magazine article. They will improve their reading speed and increase their vocabulary knowledge.							◎		
English Reading and VocabularyⅡ*	LANe200LA	英文ライティングⅡ*	LANe100LA	Students will learn to understand the gist, details of short articles they read and summarize a magazine article. They will improve their reading speed and increase their vocabulary knowledge.							◎		
English Academic WritingⅠ*	LANe200LA	English Academic WritingⅠ*	LANe100LA	In this course, we will: - Learn academic vocabulary and grammar skills for writing. - Learn to write some easy memo writing from the TOEIC®. - Learn the structure of writing questions for IELTS, TOEFL or TOEFL. - Learn test strategies. - Increase keyboarding speed to about 35wpm with 95% accuracy. - Write!!!							◎		
English Academic WritingⅡ*	LANe200LA	English Academic WritingⅡ*	LANe100LA	In the fall course, we will: - Learn intermediate / advanced academic vocabulary and grammar skills for writing. - Learn the structure of writing questions for IELTS, TOEIC or TOEFL. - Learn test strategies. - Increase keyboarding speed to 40 wpm 95% accuracy. - Write!!!							◎		
英語で学ぶ社会と文化Ⅰ*	LANe200LA	マスメディアの英語Ⅰ*	LANe100LA	この授業では、社会・経済その他、世界を動かしている現代社会の動向や問題についての基礎知識を、2.多岐にわたる英語の「読む」スキルを身につけることで、3.多岐にわたる英語の「書く」スキルを身につけることで、4.多岐にわたる英語の「聞く」スキルを身につけることで、5.多岐にわたる英語の「話す」スキルを身につけることで、6.多岐にわたる英語の「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能を総合的に向上させることを目指す。							◎		
英語で学ぶ社会と文化Ⅱ*	LANe200LA	マスメディアの英語Ⅱ*	LANe100LA	この授業では、社会・経済その他、世界を動かしている現代社会の動向や問題についての基礎知識を、2.多岐にわたる英語の「読む」スキルを身につけることで、3.多岐にわたる英語の「書く」スキルを身につけることで、4.多岐にわたる英語の「聞く」スキルを身につけることで、5.多岐にわたる英語の「話す」スキルを身につけることで、6.多岐にわたる英語の「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能を総合的に向上させることを目指す。							◎		
English PresentationⅠ*	LANe200LA	—	—	・英語によるプレゼンテーションを準備し、内容を理解することができるようになる。 ・プレゼンテーションの構成要素を把握し、正確に内容を理解できるようになる。 ・プレゼンテーションの構成要素を把握し、正確に内容を理解できるようになる。 ・プレゼンテーションの構成要素を把握し、正確に内容を理解できるようになる。							◎		
English PresentationⅡ*	LANe200LA	—	—	This course is designed to develop your understanding of English-speaking culture and to improve your listening and speaking skills. You will learn about the history and culture of English-speaking countries and practice your listening and speaking skills through role-play and group discussions. By the end of the course, you will be able to understand and speak English in a variety of contexts. The course will also cover the following topics: 1. Understanding and speaking in English, and 2. describe and exercise article-writing skills.							◎		
英語アカデミック・リーディングⅠ*	LANe200LA	英語リーディング・ワークショップⅠ*	LANe100LA	現代社会をダイナミックに変えている「グローバル化」とは何か？経済のグローバル化による多様な文化の融合や、その結果生じた多岐にわたる課題や問題について、英語のリーディングスキルを身につけることで、その課題や問題について英語で議論し、自分の考えを表現することができるようになる。 ・最終的には、グローバル化による多岐にわたる課題や問題について英語で議論し、自分の考えを表現することができるようになる。							◎		
英語アカデミック・リーディングⅡ*	LANe200LA	英語リーディング・ワークショップⅡ*	LANe100LA	同上							◎		
英語検定試験対策Ⅰ*	LANe200LA	英語検定試験対策Ⅰ*	LANe100LA	TOEICスコア700点に必要なリスニング・リーディングの能力を身につけることが目標です。							◎		
英語検定試験対策Ⅱ*	LANe200LA	英語検定試験対策Ⅱ*	LANe100LA	同上							◎		
Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-I□	LANe200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-I□	LANe100LA	The goal of this class is to increase students' overall communicative ability.							◎		
Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-II□	LANe200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-II□	LANe100LA	同上							◎		
Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-I□	LANe200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-I□	LANe100LA	The goal of this class is to increase students' overall communicative ability.							◎		
Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-II□	LANe200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-II□	LANe100LA	同上							◎		
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-I□	LANe200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-I□	LANe100LA	語彙を増やし、英語のさまざまな技能の分野で使ってみることを目標にします。出来れば、春学期、秋学期とも受講することを希望します。							◎		
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-II□	LANe200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-II□	LANe100LA	この期間で語彙と表現方法を身につけて、英語のさまざまな技能の分野で応用できるようになることを目標にします。							◎		
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-I□	LANe200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-I□	LANe100LA	This course aims to develop the student's vocabulary and ability to discuss key business concepts and engage in realistic problem solving discussions. Topics such as data management, Etiquette, and Success will be covered in the course. Special emphasis will be placed on vocabulary, listening and speaking skills. After group discussions, the students will be required write short notes or email messages to communicate in written form.							◎		
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-II□	LANe200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-II□	LANe100LA	同上							◎		
Practical English (英語検定試験対策) A-I□	LANe200LA	Practical English (英語検定試験対策) A-I□	LANe100LA	語彙を増やし、社会問題や時事問題に関する英文に活用できるだけの読解力・リスニング能力を身につける。また日常生活の中でも必要とされる表現や文章を得ることで、英語によるコミュニケーション能力の向上をはかる。							◎		
Practical English (英語検定試験対策) A-II□	LANe200LA	Practical English (英語検定試験対策) A-II□	LANe100LA	同上							◎		

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類									
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riren/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riren/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある思想、方法、理論を体系的に学ぶことができる。2.人間と社会の関わりを多面的に理解し、社会を批判的に考察する。3.専門領域・専門職に関する基礎知識・技能を身に付ける。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマでの英語資料を積極的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化することにも、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻科目の意義や役割について理解を深め、主体的に主体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や技能を習得する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決などに対応するための協調性・社会性など、就業力（価値観・倫理観・責任感・行動力）の育成につながる様々なスキルを習得する。3. スポーツ活動を実施することで、他者との健康を促し、豊かな健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>									
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類									
<p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ◆・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▼・・・法・文・経営 ◆・・・国際文化 ▼・・・法・文・経営 ◆・・・国際文化 ▼・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>				<p>◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>									
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0	I	II	III	IV	V	VI	VII	
Practical English（英語検定試験対策）B-I □	LANe200LA	Practical English（英語検定試験対策）B-I □	LANe100LA	読書、表現、構文、文法等できるだけ細かく説明し、学生諸君があらゆる点で必要知識を習得し、希望の級に合格できる様に指導する。						◎			
Practical English（英語検定試験対策）B-II □	LANe200LA	Practical English（英語検定試験対策）B-II □	LANe100LA	同上						◎			
English for Study Abroad I □	LANe200LA	English for Study Abroad I □	LANe100LA	多少の未知語に臨むことなく、種々の課題に参加することで、英語を聞く、話す、読む、書くことに対して自信を持って留学に備えることを到達目標とします。						◎			
English for Study Abroad II □	LANe200LA	English for Study Abroad II □	LANe100LA	・英語文化/発音に関する英語を聴き取ることができる。 ・自分の意見を英語で表現することができる。 ・日本語と英語の発音、発音、文化の違いを理解し、対応できる。 ・日本の事柄も必要があることを認識し、日本の文化や歴史も説明できる。 ・グローバルな視点を持つ。 ・自分なりの学習方法を学ぶ。						◎			
ドイツ語1 I ▼	LANd100LA	ドイツ語1：表現－文法の基礎 I ▼	LANd100LA	ドイツ語文法の二つの基本事項として、名詞の格という概念を把握し、冠詞の格変化の仕方を身につけます。・主語に対応して動詞の語尾が徐々に変化し、主語と動詞の対応によって文が成立することを学び、現在形と過去形における人物変化を自在に用いられるようになります。								◎	
ドイツ語1 II ▼	LANd100LA	ドイツ語1：表現－文法の基礎 II ▼	LANd100LA	助動詞・分詞動詞・不定詞・関係代名詞等、主にドイツ語の文法の理解を深められるよう指導します。さらに、現在形の展開形態として現在完了形・未来形等の特殊の変化を、最後は、非現実的事柄が表現できる構文法について学びます。								◎	
ドイツ語2 I ▼	LANd100LA	ドイツ語2：読解－文法の練習 I ▼	LANd100LA	テキストを読めるようになるためのドイツ語文法の基礎を学ぶ。								◎	
ドイツ語2 II ▼	LANd100LA	ドイツ語2：読解－文法の練習 II ▼	LANd100LA	同上								◎	
ドイツ語3 I ▼	LANd200LA	ドイツ語3：読解－テキストの把握 I ▼	LANd200LA	1年次に学んだドイツ語の文法項目の正確な習得をします。初級レベルのドイツ語での会話を通して、その習得に役立つことを目指します。段階的に、テーマごとの課題を通して、学んだドイツ語の表現による発音ができるようになることを到達目標とします。								◎	
ドイツ語3 II ▼	LANd200LA	ドイツ語3：読解－テキストの把握 II ▼	LANd200LA	ドイツ語を聞く・書く・話すという領域でバランスのとれたコミュニケーション能力を高めることを第一の到達目標とします。またテキストの日常会話におけるドイツ語のさまざまな表現方法を習得します。またListeningの語学的な理解を通して、ドイツ語の様々な事象について理解を深め、日本語と比較して考えられるようになることが第二の到達目標とします。								◎	
ドイツ語4 I ▼	LANd200LA	ドイツ語4 I ▼	LANd200LA	初級文法の知識を確実なものとし、日常のさまざまなシチュエーションで使われる表現を学びます。様々な発音練習を学ぶことにより、聞き取り能力を養成します。日常生活のさまざまな事柄を簡単なドイツ語で表現できるように目指します。								◎	
ドイツ語4 II ▼	LANd200LA	ドイツ語4 II ▼	LANd200LA	同上								◎	
ドイツ語(1) I ★	LANd100LA	ドイツ語(1) I ★	LANd100LA	接続法までの初級文法を一通り学習することによって、中級の授業に支障なく参加できる語学力を身につけると同時に、ドイツ語技能検定試験（聴解）Ⅳ、Ⅲ級に合格できる語学力を身につけることが、この授業の到達目標である。								◎	
ドイツ語(1) II ★	LANd100LA	ドイツ語(1) II ★	LANd100LA	同上								◎	
ドイツ語(2) I ★	LANd100LA	ドイツ語(2) I ★	LANd100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則、初級文法、簡単な文章表現といったドイツ語の基礎知識の習得です。そしてもう一つの目標は、ドイツ語（外国語）の学習が、自分の思考や感情を言語化する能力、さらには他者への対応能力といった総合的なコミュニケーション能力につながっていることを認識することです。								◎	
ドイツ語(2) II ★	LANd100LA	ドイツ語(2) II ★	LANd100LA	初級文法に続き、ドイツ語の発音の規則を定着させ、初級文法、簡単な文章表現といったドイツ語の基礎知識の習得を目指すとともに、ドイツ語（外国語）の学習が、自分の思考や感情を言語化する能力、さらには他者への対応能力といった総合的なコミュニケーション能力につながっていることを認識することです。								◎	
ドイツ語(3) I ★	LANd200LA	ドイツ語(3) I ★	LANd200LA	一年生で学んだ項目を復習しながら、発音・表現・語彙・聞き取り・読解といったドイツ語の基礎能力をさらに充実させることができる。								◎	
ドイツ語(3) II ★	LANd200LA	ドイツ語(3) II ★	LANd200LA	同上								◎	
ドイツ語1○	LANd100LA	ドイツ語1○	LANd100LA	第一の目標は、ドイツ語文法の初歩を履修した上で平易なドイツ語を聴き、また自らドイツ語で話す（アウトプット）（作文）ができるようになること。第二の目標は、ドイツ語（外国語）の学習が、自分の思考や感情を言語化する能力、さらには他者への対応能力につながることを認識することです。第三の目標は、ドイツ語（外国語）の学習が、自分の思考や感情を言語化する能力、さらには他者への対応能力につながることを認識することです。								◎	
ドイツ語2○	LANd100LA	ドイツ語2○	LANd100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになることを目指す。Basicな言語運用能力の一端の定着を目指す。								◎	
ドイツ語3○	LANd100LA	ドイツ語3○	LANd100LA	第一の目標は、ドイツ語文法の初歩を履修した上で平易なドイツ語を聴き、また自らドイツ語で話す（アウトプット）（作文）ができるようになること。第二の目標は、ドイツ語（外国語）の学習が、自分の思考や感情を言語化する能力、さらには他者への対応能力につながることを認識することです。第三の目標は、ドイツ語（外国語）の学習が、自分の思考や感情を言語化する能力、さらには他者への対応能力につながることを認識することです。								◎	
ドイツ語4○	LANd100LA	ドイツ語4○	LANd100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになることを目指す。Basicな言語運用能力の一端の定着を目指す。								◎	
ドイツ語5○	LANd100LA	ドイツ語5○	LANd100LA	当講座はドイツ語の基礎的なコミュニケーション能力の育成を目指す。Basicな言語運用を目指す。								◎	
ドイツ語6○	LANd100LA	ドイツ語6○	LANd100LA	当講座はドイツ語の基礎的なコミュニケーション能力の育成を目指す。Basicな言語運用能力の一端の定着を目指す。								◎	
ドイツ語7○	LANd200LA	ドイツ語7○	LANd200LA	ドイツ語圏の日常生活に必要な語彙を習得し、自己積極的にドイツ語でアウトプットができるようになること。ドイツ語圏の社会や文化事情に関するドイツ語の文章を読めるようになること。留学での生活に適切に対応するための能力と構えの獲得が最大の目標です。								◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																										
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakuga/yo/ri/en/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakuga/yo/ri/en/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a>				0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実務知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。			I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。			II. 社会科学分野 社会科学領域の学の本質にある。歴史、文化、社会、生活の諸問題に探究する方法。スチールを養育する。専門領域へ関与する基礎力である。もの見方・考え方、評察の方法、批判力を養う。			III. 自然科学分野 自然科学系のI L A C科目（基礎科目）・総合科目を通して、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。			IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。			V. 英語分野 英語系科目（I L A C科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を採択し、批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。			VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。			VII. 専攻教育分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や態度を涵養する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要である考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決など非可成とするための協同性・社会性など、就業力（価値観・倫理観・力・実行力）などの育成につながるような能力を涵養する。3. スポーツ活動を実践することで、他者との関係を深め、豊かな健康的な学生生活や社会生活を営む能力を涵養する。					
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類																										
科目一覧（履修対象学部） ●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ●・・・国際文化 □・・・法 ●・・・人間環境 ◇・・・キャリアデザイン																														
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																									
ドイツ語8◇	LANd200LA	ドイツ語8◇	LANd200LA	SATに参加し、十分な成果をあげる事ができる ようにするために不可欠なドイツ語運用能力を 獲得する。																					◎					
ドイツ語1-I ■□	LANd100LA	ドイツ語1-I ■□	LANd100LA	辞書を用い自力でドイツ語の構文解析ができる ようにします。ドイツ語の統語構造についての 正確な理解を身につけ、自力でテキストの解析 を行えるようになります。																							◎			
ドイツ語1-II ■□	LANd100LA	ドイツ語1-II ■□	LANd100LA	同上																								◎		
ドイツ語2-I ■□	LANd100LA	ドイツ語2-I ■□	LANd100LA	1年間かけて初級文法を学び、ドイツ語の基礎 を身につけます。ドイツ語による簡単なテキ ストの読解と基本的な会話ができるようになるこ を目標とします。																								◎		
ドイツ語2-II ■□	LANd100LA	ドイツ語2-II ■□	LANd100LA	春学期に引き続き初級文法を学び、ドイツ語の 基礎を身につけます。ドイツ語による簡単なテ キストの読解と基本的な会話ができるようになるこ を目標とします。																								◎		
ドイツ語3-I ■	LANd200LA	ドイツ語3-I ■	LANd200LA	ドイツ語を論理的に理解し、基本的なテキ ストを読めるようになることが目標である。																								◎		
ドイツ語3-II ■	LANd200LA	ドイツ語3-II ■	LANd200LA	同上																								◎		
ドイツ語表現法 I ●	LANd100LA	ドイツ語表現法 I ●	LANd200LA	英独辞書を用いてドイツ語で文章の短いパ ラグラフを書く練習をします。 この練習を通じて、基礎的な構文、動詞、ア ドベーズの習得を図ります。また、この練習 を通じて、ドイツ語の発音・アクセントにも 慣れさせます。 最終的には、ドイツ語で簡単な文章を書ける ようになります。																									◎	
ドイツ語表現法 II ●	LANd100LA	ドイツ語表現法 II ●	LANd200LA	同上																								◎		
ドイツ語コミュニケーション I ●	LANd200LA	ドイツ語コミュニケーション I ●	LANd200LA	ドイツ語の基礎的知識を習得することを目的 とする。同時に、既存のイメージに対し新しい 視点からドイツ事情を学び、異文化理解力と実 用的なドイツ語を身につけてもらいたい。																									◎	
ドイツ語コミュニケーション II ●	LANd200LA	ドイツ語コミュニケーション II ●	LANd200LA	同上																									◎	
ドイツ語視聴覚 I ●	LANd200LA	ドイツ語視聴覚 I ●	LANd200LA	ドイツ語の能力を向上させる。 ドイツ人の価値観や文化などについての知識 を広げる。																									◎	
ドイツ語視聴覚 II ●	LANd200LA	ドイツ語視聴覚 II ●	LANd200LA	同上																									◎	
SDGsで学ぶドイツ語 I ●	LANd200LA	時事ドイツ語 I ●	LANd200LA	時事的なドイツ語の文章の構成や書き方に慣れ 、辞書を用いながら文章を読み解くことが できます。 また、文法的には初級文法の知識を復習するも のと同時に、さらに深い内容まで理解するこ とができます。 それを通じて、ドイツおよびヨーロッパの 現在の状況についてトピックの知識を 獲得することができます。																									◎	
SDGsで学ぶドイツ語 II ●	LANd200LA	時事ドイツ語 II ●	LANd200LA	時事的なドイツ語の文章の構成や書き方に慣れ 、辞書を用いながら文章を読み解くことが できます。 また、文法的には初級文法の知識を復習するも のと同時に、さらに深い内容まで理解するこ とができます。 それを通じて、ドイツおよびヨーロッパの 現在の状況についてトピックの知識を 獲得することができます。																										◎
フランス語 I I ▽	LANF100LA	フランス語 I I ▽	LANF100LA	アルファベットから始めてフランス語文法の初 歩を学ぶ。フランス語検定試験 5 級ならば 4 級の取得を目指す。																								◎		
フランス語 I II ▽	LANF100LA	フランス語 I II ▽	LANF100LA	比較級の学習から始めて接続法現在まで学習す る。フランス語検定試験 4 級ならば 3 級の取 得を目指す。																									◎	
フランス語 2 I ▽	LANF100LA	フランス語 2 I ▽	LANF100LA	このクラスの終了時点には、フランス語検定 5 級に必要な語彙、表現、文法を身につけるこ とを目指す。また初級程度のフランス語 の文章を的確に読めることも めざす。																									◎	
フランス語 2 II ▽	LANF100LA	フランス語 2 II ▽	LANF100LA	フランス語検定 4 級、3 級に必要な文法事項、語 彙、表現などを学習していきます。あわせてフ ランス語 2 I で学習した内容を復習してい きます。																									◎	
フランス語 3 I ▽	LANF200LA	フランス語 3 I ▽	LANF200LA	フランス語文法の基礎を把握し、さまざまな文 章に触れることを通じて、仏検 4 級レベルのフ ランス語力を身につけることを目指します。																									◎	
フランス語 3 II ▽	LANF200LA	フランス語 3 II ▽	LANF200LA	春学期と同様に、フランス語文法の基礎を把握 し、さまざまな文章の読解を通して、仏検 4 級 レベルのフランス語力を身につけることを目指 します。																									◎	
フランス語 4 I ▽	LANF200LA	フランス語 4 I ▽	LANF200LA	フランス語で簡単な情報交換ができるようにな り、簡単な文章も書けるようになるので、メ ールや SNS での交流も楽々できるようになり ます。																									◎	
フランス語 4 II ▽	LANF200LA	フランス語 4 II ▽	LANF200LA	同上																									◎	
フランス語 (I) I ★	LANF100LA	フランス語 (I) I ★	LANF100LA	筆記試験（フランス語検定 4 ～ 5 級）と口頭試 験（DELF A 1 レベル）に対応しています。 旅行中の簡単な会話もできるようになりま す。																									◎	
フランス語 (I) II ★	LANF100LA	フランス語 (I) II ★	LANF100LA	同上																									◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																						
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaikyoin/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaikyoin/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識・自らの歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎となる思考、方法、理論を体系的に学ぶことができる。2. 人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題を理解する能力、スキルを涵養する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、研究方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。 2. 多様なテーマでの英語資料を積極的に分析する能力。 3. 専門課程での英会話および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻教育分野 1. 専攻領域の意義や役割について理解を深め、主体的に主体的・精神的・社会的な成長の継続的進歩の自己管理に関する基礎的な知識や能力を涵養する。2. 卒業後の就業社会において活躍する上で極めて重要であるキャリア意識、リーダーシップの涵養、問題解決などを見極めるための協働性・社会性など、就業力（価値創造力）の向上を図る。3. スポーツ活動を通じた健康意識の涵養、豊かな学生生活や社会生活を営む能力を涵養する。</p>																						
カリキュラム（科目一覧）																										
<p>科目名一覧（履修対象学部）  <ul style="list-style-type: none"> <li>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文</li> <li>○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営</li> <li>◇・・・法・文・経営 ○・・・国際文化</li> <li>△・・・法</li> <li>□・・・キャリアデザイン</li> </ul> </p>																										
科目名称 (2017年度以降入学者)	ナンバリング (2017年度以降入学者)	科目名称 (2016年度以前入学者)	ナンバリング (2016年度以前入学者)	到達目標概要	◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目 ○：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																					
フランス語(2) I ★	LANF100LA	フランス語(2) I ★	LANF100LA	筆記試験（フランス語検定4～5級）と口頭試験（DELF A1レベル）に対応しています。旅行中の簡単な会話もできるようになります。																					◎	
フランス語(2) II ★	LANF100LA	フランス語(2) II ★	LANF100LA	同上																					◎	
フランス語(3) I ★	LANF200LA	フランス語(3) I ★	LANF200LA	・実際の生活場面に応じた発音と発音を明確な声で発音する。発音練習を続ける。 ・簡単な文の字とまりを正確に、正確に理解できる。 ・フランス語検定5級相当の語学力を身につける。またには「ヨーロッパ言語共通検定試験（CEFR）」および「フランス文書検定試験（DELF）」A1レベルを目指す。																						◎
フランス語(3) II ★	LANF200LA	フランス語(3) II ★	LANF200LA	同上																						◎
フランス語1◇	LANF100LA	フランス語1◇	LANF100LA	SAアンジェに備え、春semester終了時、少なくとも秋semester終了時には、フランス語実用技能検定試験（仏検）5級合格に相当する語学力の習得をめざします。																						◎
フランス語2◇	LANF100LA	フランス語2◇	LANF100LA	SAアンジェにおいて現地の学校で学ぶために必要な知識と技能を身に付けることを目標とする。他授業と連携しながら、「聞いてわかる、話す、読む、書く」という4つの側面をバランスよく修得していく。																						◎
フランス語3◇	LANF100LA	フランス語3◇	LANF100LA	SAアンジェに備え、春semester終了時、少なくとも秋semester終了時には、フランス語実用技能検定試験（仏検）5級合格に相当する語学力の習得をめざします。																						◎
フランス語4◇	LANF100LA	フランス語4◇	LANF100LA	SAアンジェにおいて現地の学校で学ぶために必要な知識と技能を、さらに効果させることを目標とする。他授業と連携しながら、「聞いてわかる、話す、読む、書く」という4つの側面をバランスよく修得していく。特に、様々な日常場面・状況において対応できるフランス語を修得できるようにする。																						◎
フランス語5◇	LANF100LA	フランス語5◇	LANF100LA	コミュニケーション・スキルズを中心に授業を進めます。																						◎
フランス語6◇	LANF100LA	フランス語6◇	LANF100LA	来年度の留学先（SAフランス）を考慮しながら、フランス語基礎能力をのぼすことを目的としています。																						◎
フランス語7◇	LANF200LA	フランス語7◇	LANF200LA	教科書①『Le Nouveau Taxi 1』の文法規則を授業に理解した上で、SAアンジェ滞在中に必要な日常英訳を運用できるようにする。授業の前半前半で、教科書②『改訂版 Grammar・アクティヴ・フランス語文法で練習問題』を La Grammaire active du français』等の練習問題を解くことで、フランス語の基礎文法を習得する。																						◎
フランス語8◇	LANF200LA	フランス語8◇	LANF200LA	SA先フランス・アンジェへ行く前の直前準備講座です。基礎文法と初歩的な会話の復習・予習を徹底し、渡仏前に留学先で困らないようしつかり最大限の準備をします。																						◎
フランス語1-I ●	LANF100LA	フランス語1-I ●	LANF100LA	フランス語の初級文法について、代名詞詞までを1学期間でマスターする。 DELF（フランス国民教育省・フランス語資格試験）の A1 レベル到達を目標とする。仏検5級合格を目指す。																						◎
フランス語1-II ●	LANF100LA	フランス語1-II ●	LANF100LA	同上																						◎
フランス語2-I ●	LANF100LA	フランス語2-I ●	LANF100LA	あいさつ、旅行などで必要なフランス語の基本的な会話表現と聴き取り能力を身につける。 DELF（フランス国民教育省・フランス語資格試験）のA1レベル到達を目標とする。仏検5級合格を目指す。																						◎
フランス語2-II ●	LANF100LA	フランス語2-II ●	LANF100LA	同上																						◎
フランス語3-I ■	LANF200LA	フランス語3-I ■	LANF200LA	フランス語の基本文法の理解を完成し、辞書を引く、簡単な文章を認めるようになること。また、仏検4級レベルへの早期の到達を目指します。																						◎
フランス語3-II ■	LANF200LA	フランス語3-II ■	LANF200LA	同上																						◎
フランス語コミュニケーション(初級) I ●	LANF200LA	フランス語コミュニケーション I ●	LANF200LA	初心者フランス語でコミュニケーション（話す、聞く、書く、読む）ができるようになること。																						◎
フランス語コミュニケーション(初級) II ●	LANF200LA	フランス語コミュニケーション II ●	LANF200LA	同上																						◎
フランス語の発音レッスン I ●	LANF200LA	フランス語聴覚 I ●	LANF100LA	初・中級者向けに、様々な聴覚資料を使用しながら、主に読む、書く、聞く能力を向上することを目標とする。																						◎
フランス語の発音レッスン II ●	LANF200LA	フランス語聴覚 II ●	LANF100LA	同上																						◎
時事フランス語 I ●	LANF200LA	時事フランス語 I ●	LANF200LA	フランスの「いま」を観察することで、この国に特有の知識を深めると同時に、「外から」日本を見直す機会をもつこと。外国語の学習は、その言語が使用されている国・地域について豊かな知識をもつことと不可分だからです。																						◎
時事フランス語 II ●	LANF200LA	時事フランス語 II ●	LANF200LA	同上																						◎
ロシア語 I ▽	LANF100LA	ロシア語 I ▽	LANF100LA	ロシア語の文字を読み書きすることができる。ロシア語の文法の基本を説明することができる。																						◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にあり、思考力、理論を多面的に学ぶことができる。2. 人間とかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に理解する力、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、研究の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学の力を身につけ、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を積極的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や技能を習得する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であるリーダーシップ、リーダーシップの発揮、問題解決など非可成とするための協調性、社会性など、就業力（専門的知識力や実行力など）の習得につながる様々なスキルを習得する。3. スポーツ活動を実施することで、他者との競合を認め、そこから継続的な学生生活や社会生活を営む能力を涵養する。</p>																
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類																
<p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ○・・・国際文化 ◇・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>				<p>記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>																
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																
ロシア語1Ⅱ▼	LANr100LA	ロシア語1Ⅱ▼	LANr100LA	簡単な会話をロシア語で行ったり、必要最低限の情報をロシア語の文章から得る、またはロシア語で伝えたりすることができる。															◎	
ロシア語2Ⅰ▼	LANr100LA	ロシア語2Ⅰ▼	LANr100LA	キリル文字（ロシア文字）を読み、書けること。アクセントを正確に読み取ることができる。簡単なロシア語の文章を読み、理解できること。ロシア語を正確に日本語に訳すこと。授業内容についてロシア語で質問・回答に答えられること。簡単な日本語の文章をロシア語で表現できること。簡単なロシア語の会話を理解し、それに的確に応えられること。																◎
ロシア語2Ⅱ▼	LANr100LA	ロシア語2Ⅱ▼	LANr100LA	簡単な会話（復習、読書、発表、発音）を正確に理解し、使用できること。簡単な会話（復習、読書、発表）を正確に理解し、使用できること。簡単なロシア語の文章を読み、理解できること。ロシア語を正確に日本語に訳すこと。授業内容についてロシア語で質問・回答に答えられること。簡単な日本語の文章をロシア語で表現できること。簡単なロシア語の会話を理解し、それに的確に応えられること。																◎
ロシア語3Ⅰ▼	LANr200LA	ロシア語3Ⅰ▼	LANr200LA	格変化、動詞に関する文法事項を正確に理解できること。簡易的な会話が行われている短文を正確に理解し、日本語に訳せること。数語が入った表現（時間、年齢、年月日など）を読み、理解し、ロシア語で的確に表現できること。簡易的な文法事項が含まれる文章を正確に理解できること。																◎
ロシア語3Ⅱ▼	LANr200LA	ロシア語3Ⅱ▼	LANr200LA	辞書を使ってロシア語の文章を読み、理解し、日本語に訳すことができる。文章の内容に関するロシア語の質問を理解でき、それに的確に答えることができる。簡単な会話表現を理解でき、的確に応えることができる。																◎
ロシア語4Ⅰ▼	LANr200LA	ロシア語4Ⅰ▼	LANr200LA	簡易的な文法を正確に理解していること。辞書を用いてロシア語の文章を正確に日本語に訳せること。簡単な文章をロシア語で表現できること。ロシア語での質問を理解し、それに適切に答えられること。アクセントの位置やイントネーションを意識して、文章の発音ができること。																◎
ロシア語4Ⅱ▼	LANr200LA	ロシア語4Ⅱ▼	LANr200LA	辞書を使ってロシア語の文章を読み、理解し、日本語に訳すことができる。文章の内容に関するロシア語の質問を理解でき、それに的確に答えることができる。簡単な会話表現を理解でき、的確に応えることができる。																◎
ロシア語5Ⅰ▼	LANr200LA	ロシア語5Ⅰ▼	LANr200LA	ロシア語能力試験（ТРКИ）A1 レベルの文法を身につけること。そのレベルの文章を聞き取りできること。ロシア語での基本的な会話ができること。授業で学んだテーマについてロシア語で会話ができること。																◎
ロシア語5Ⅱ▼	LANr200LA	ロシア語5Ⅱ▼	LANr200LA	同上																◎
ロシア語(1)Ⅰ★	LANr100LA	ロシア語(1)Ⅰ★	LANr100LA	ロシア語の文字を読み書きすることができる。ロシア語の文法の基本を説明することができる。																◎
ロシア語(1)Ⅱ★	LANr100LA	ロシア語(1)Ⅱ★	LANr100LA	簡単な会話をロシア語で行ったり、必要最低限の情報をロシア語の文章から得る、またはロシア語で伝えたりすることができる。																◎
ロシア語(2)Ⅰ★	LANr100LA	ロシア語(2)Ⅰ★	LANr100LA	ロシア語のアルファベットと単語の美しく正確な発音ができる。習字帳などでロシア文字（筆記体を含む）が書けるようになる。初級文法の最初のステップ（名詞、形容詞、動詞の変化など）を教科書できちんと習得する。挨拶などの簡単な会話を覚える。ロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、単語や文法を習得し身につける。																◎
ロシア語(2)Ⅱ★	LANr100LA	ロシア語(2)Ⅱ★	LANr100LA	ロシア語テキストを速く正確に音読できる。学んだ初級文法をきちんと使いこなしながら、辞書を用いてテキストの意味を理解し知識できる。また、毎年10月に開催されるロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、辞書問題や音読問題を早く「早く、読む、話す」、四方向からの語学力をバランスよく身につける。																◎
ロシア語(3)Ⅰ★	LANr200LA	ロシア語(3)Ⅰ★	LANr200LA	新聞やネットなどのロシア語にも挑戦できる力をつける。																◎
ロシア語(3)Ⅱ★	LANr200LA	ロシア語(3)Ⅱ★	LANr200LA	新しい単語や文法の学習。会話にも慣れる。																◎
ロシア語1◇	LANr100LA	ロシア語1◇	LANr100LA	正確にロシア文字を読み、書けること。アクセントの位置、イントネーションを正しく発音できること。ロシア語の文法の基本を説明することができること。																◎
ロシア語2◇	LANr100LA	ロシア語2◇	LANr100LA	SAロシアでの授業や生活で困らない程度の日常的なロシア語運用能力を身につけるよう頑張ります。ロシアでの生活は、ロシア語でのコミュニケーションが成り立つ事で、その充実度や喜びは数倍も変わります。話術力と文法力の増進はさることながら、コミュニケーション能力を身につけることに重点を当てます。																◎
ロシア語3◇	LANr100LA	ロシア語3◇	LANr100LA	SAロシアでの授業や生活で困らない程度の日常的なロシア語運用能力を身につけるよう頑張ります。ロシアでの生活は、ロシア語でのコミュニケーションが成り立つ事で、その充実度や喜びは数倍も変わります。話術力と文法力の増進はさることながら、コミュニケーション能力を身につけることに重点を当てます。																◎
ロシア語4◇	LANr100LA	ロシア語4◇	LANr100LA	簡易的な文法事項が含まれる平易なロシア語の文章を理解することができる。正確に日本語に訳すことができる。ロシア語での質問を理解し、的確に答えることができる。やさしい文章や自分の考えを自分なりにロシア語で表現できる。																◎
ロシア語5◇	LANr100LA	ロシア語5◇	LANr100LA	正確にロシア文字を読み、書けること。アクセントの位置、イントネーションを正しく発音できること。また、ロシア語の基礎的な会話表現の習得を目指します。																◎
ロシア語6◇	LANr100LA	ロシア語6◇	LANr100LA	複数生格や、これと密接に関係する数詞を使った表現など、初級文法のなかで習得が困難で、かつ目的的なコミュニケーションに必要な事項をマスターすること。																◎
ロシア語7◇	LANr200LA	ロシア語7◇	LANr200LA	ロシアで生活しても困らないレベルのロシア語の獲得が目標となります。ロシアに行けば、なんとかなるという考えは捨ててください。SAロシアを充実したものにするか否か、この時期の頑張りによって違いが出てきます。																◎
ロシア語8◇	LANr200LA	ロシア語8◇	LANr200LA	高度な内容のロシア語の文章を理解し、それについて説明したり議論したりすることができる。																◎
ロシア語1-1■□	LANr100LA	ロシア語1-1■□	LANr100LA	ロシア語のアルファベットと単語の美しく正確な発音ができる。習字帳などでロシア文字（筆記体を含む）が書けるようになる。初級文法の最初のステップ（名詞、形容詞、動詞の変化など）を教科書できちんと習得する。挨拶などの簡単な会話を覚える。ロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、単語や文法を習得し身につける。																◎
ロシア語1-2■□	LANr100LA	ロシア語1-2■□	LANr100LA	ロシア語テキストを速く正確に音読できる。学んだ初級文法をきちんと使いこなしながら、辞書を用いてテキストの意味を理解し知識できる。また、毎年10月に開催されるロシア語能力検定試験4級合格をひとつの目標とし、辞書問題や音読問題を早く「早く、読む、書く」、四方向からの語学力をバランスよく身につける。																◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類												
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なりテラシ能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しようとする能力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある。思想、方法、理論を多面的に学ぶことができる。2. 人間とかわる歴史、文化、社会、生活の諸相に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、研究の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学・リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマでの英語資料を積極的に分析的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や態度を獲得する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決など非可成とするための協調性、社会性など、就業力（価値観・倫理観・共通力・共通力）の育成につながる様々な実践を遂行すること。3. スポーツ活動を通じて、他者との健康を促す、豊かで健康的な学生生活や社会生活を営む能力を獲得する。</p>												
				科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ロシア語2-1	LANr100LA	ロシア語2-1	LANr100LA	ロシア語のアルファベットを覚え、書けるようになる。単語の美しい文章が書ける。会話を中心とした文法（動詞、形容詞、副詞、前置詞、格助詞）と動詞の活用を覚える。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。											◎	
ロシア語2-2	LANr100LA	ロシア語2-2	LANr100LA	ロシア語のアルファベットを覚え、書けるようになる。単語の美しい文章が書ける。会話を中心とした文法（動詞、形容詞、副詞、前置詞、格助詞）と動詞の活用を覚える。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。												◎
ロシア語3-1	LANr200LA	ロシア語3-1	LANr200LA	ロシア語のアルファベットを覚え、書けるようになる。単語の美しい文章が書ける。会話を中心とした文法（動詞、形容詞、副詞、前置詞、格助詞）と動詞の活用を覚える。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。												◎
ロシア語3-2	LANr200LA	ロシア語3-2	LANr200LA	ロシア語のアルファベットを覚え、書けるようになる。単語の美しい文章が書ける。会話を中心とした文法（動詞、形容詞、副詞、前置詞、格助詞）と動詞の活用を覚える。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。格助詞の異なるロシア語の構文の構造を把握する。												◎
中国語1	LANc100LA	中国語1	LANc100LA	読む、書く、聞く、話す力をバランスよくつけるのが目標です。												◎
中国語1	LANc100LA	中国語1	LANc100LA	同上												◎
中国語2	LANc100LA	中国語2	LANc100LA	同上												◎
中国語2	LANc100LA	中国語2	LANc100LA	同上												◎
中国語3	LANc200LA	中国語3	LANc200LA	中国語で書かれた比較的確切な文章を、語彙を補って読み取るようになることが目標です。												◎
中国語3	LANc200LA	中国語3	LANc200LA	同上												◎
中国語4	LANc200LA	中国語4	LANc200LA	中級レベルの中国語を聞き取り理解し、相手の意図や感情などを理解することができる。中国語の音韻論を学び、自分の考えや感情などを表現することができる。中国語の文法を学び、中国語の文法を正しく活用することができる。中国語の語彙を学び、中国語の語彙を正しく活用することができる。												◎
中国語4	LANc200LA	中国語4	LANc200LA	同上												◎
中国語(1)	LANc100LA	中国語(1)	LANc100LA	読む、書く、聞く、話す力をバランスよくつけるのが目標です。												◎
中国語(1)	LANc100LA	中国語(1)	LANc100LA	同上												◎
中国語(2)	LANc100LA	中国語(2)	LANc100LA	同上												◎
中国語(2)	LANc100LA	中国語(2)	LANc100LA	同上												◎
中国語(3)	LANc200LA	中国語(3)	LANc200LA	基礎段階を終えた学習者を対象に、より複雑な中国語の表現で日常の生活における交流場面に対処できるように、読む・聞く・話す・書く能力を身につけることを目標とする。到達レベルは、中国語検定試験の3級合格可能な程度である。3級合格者は、成績評価がA+となる。												◎
中国語(3)	LANc200LA	中国語(3)	LANc200LA	同上												◎
中国語1	LANc100LA	中国語1	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）1級の取得に必要な語学力を身につけることを目標とする。												◎
中国語2	LANc100LA	中国語2	LANc100LA	中国語の発音ができる。文法の基礎を理解する。自己紹介や日常会話などを表現できる。												◎
中国語3	LANc100LA	中国語3	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）2級を取得するのに必要な中国語力を身につけることを目標とする。												◎
中国語4	LANc100LA	中国語4	LANc100LA	発音の基礎を固める。文法・構文を理解し、応用することができる。一般的な会話の聞き取りと表現ができる。												◎
中国語5	LANc100LA	中国語5	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）1級の取得に必要な語学力を身につけることを目標とする。												◎
中国語6	LANc100LA	中国語6	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）2級を取得に必要な中国語力を身につけることができる。												◎
中国語7	LANc200LA	中国語7	LANc200LA	半年後の上海外国語大学での授業にスムーズに入れることを目標としている。												◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a>				0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践的知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。 I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。 II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にあり、思惟、方法、理論を体系的に学ぶことができる。2. 人間とかかわる歴史、文化、社会、生活の諸面に実践する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である、ものの見方・考え、研究の方法、教養力を養う。 III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。 IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。 V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマでの英語資料を多角的・批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。 VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学習し、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会・文化に関する理解を深める。 VII. 資格取得分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や態度を涵養する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決など不可欠とするための協働性、社会性など、就業力（信頼関係構築力や共同行動力など）の育成につながる具体的なスキルを修得する。3. スポーツ活動を実施することで、他者との関係を深め、豊かな健康的な学生生活や社会生活を営む能力を涵養する。											
カリキュラム（科目一覧）															
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ◆・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ○・・・法・文・経営 ○・・・国際文化 □・・・法 ○・・・経営 □・・・キャリアデザイン ◆・・・法 ○・・・経営 ◆・・・法 ○・・・経営 ◆・・・法 ○・・・経営 ◆・・・法 ○・・・経営				科目名 2017年度以降入学者											
科目名 2017年度以降入学者				科目名 2016年度以前入学者											
科目名	ナンバリング	科目名	ナンバリング	到達目標概要											
				◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目											
中国語8◇	LANc200LA	中国語8◇	LANc200LA	HSKの3級および4級の合格に必要なリスニング力を身につける。											
中国語1-I ■□	LANc100LA	中国語1-I ■□	LANc100LA	中国語の正しい発音を身につける。 ピンインを正しく読めるようにする。 中国語の初級レベルの文法を理解する。											
中国語1-II ■□	LANc100LA	中国語1-II ■□	LANc100LA	同上											
中国語2-I ■□	LANc100LA	中国語2-I ■□	LANc100LA	同上											
中国語2-II ■□	LANc100LA	中国語2-II ■□	LANc100LA	同上											
中国語3-I ■	LANc200LA	中国語3-I ■	LANc200LA	基礎段階を終えた学習者を対象に、より複雑な中国語の文脈で自らの生活における交流場面に対応できるように、読む・聞く・話す・書く能力を身につけることを目標とする。到達レベルは、中国語検定試験の3級合格可能な程度である。3級合格者は、成績評価がAとなる。											
中国語3-II ■	LANc200LA	中国語3-II ■	LANc200LA	同上											
中国語検定聴覚I ●	LANc200LA	中国語検定聴覚I ●	LANc200LA	中国語検定試験準4級・4級のヒアリング問題合格レベル											
中国語検定聴覚II ●	LANc200LA	中国語検定聴覚II ●	LANc200LA	中国語検定試験4級ヒアリング問題合格レベル											
中国語作文初級I ●	LANc200LA	中国語表現法I ●	LANc200LA	中国語の基礎文法を一通り学ぶことによって一応の文章も読解できる段階まで力をつけることを目指します。											
中国語作文初級II ●	LANc200LA	中国語表現法II ●	LANc200LA	中国語の基礎文法を一通り学ぶことによって一応の文章も読解できる段階まで力をつけることを目指します。正しい声調で、自然なリズムで話せるように指導します。											
中国語コミュニケーション基礎I ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションI ▽■□	LANc200LA	中国語によるコミュニケーションについては、先ず簡単な発話を交わすことよりスタートし、徐々に複雑な、いろいろな分野についての意思の疎通を交わせるようになるもの、基は自信を持って正しい発音を身につけることが目標とする。											
中国語コミュニケーション基礎II ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションII ▽■□	LANc200LA	同上											
中国語コミュニケーション初級I ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションI ▽■□	LANc200LA	学生は綺麗な発音を身につけ、日常会話ができるようになる。											
中国語コミュニケーション初級II ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションII ▽■□	LANc200LA	学生は表現力などの更なるスキルアップをし、日本の中国語のコミュニケーションが取れるようになる。											
資格中国語初級I ●	LANc200LA	検定中国語I ●	LANc200LA	中国語検定4級取得											
資格中国語初級II ●	LANc200LA	検定中国語II ●	LANc200LA	中国語検定3級取得											
スペイン語1I ▽	LANs100LA	スペイン語1I ▽	LANs100LA	・簡単な挨拶ができる。・綴りを見て単語を発音することができる。・現在形に活用した動詞の不定詞を辞書で調べることができる。・動詞の活用と用法について理解する。・現在形の動詞ならば辞書を引いて読むことができる。・スペイン語圏の文化のイメージを持つことができる。											
スペイン語1II ▽	LANs100LA	スペイン語1II ▽	LANs100LA	・動詞の点過去形・線過去形・現在分詞・過去分詞から不定詞を辞書で調べることができる。・点過去形・線過去形の使い方を理解する。・現在進行形・現在完了形・過去完了形の用法を理解する。・動詞の名詞・関係副詞の用法を理解する。・スペイン・ラテンアメリカ文化についての知識を持つ。											
スペイン語2I ▽	LANs100LA	スペイン語2I ▽	LANs100LA	授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。											
スペイン語2II ▽	LANs100LA	スペイン語2II ▽	LANs100LA	前期と同様、授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。											
スペイン語3I ▽	LANs200LA	スペイン語3I ▽	LANs200LA	スペイン語の基礎的な会話の習得。											
スペイン語3II ▽	LANs200LA	スペイン語3II ▽	LANs200LA	同上											
スペイン語4I ▽	LANs200LA	スペイン語4I ▽	LANs200LA	スペイン語での日常会話ができるようになる。また、辞書を使用しながら、少し長めのテキストを読解できることを目標とする。											
スペイン語4II ▽	LANs200LA	スペイン語4II ▽	LANs200LA	自分の住環境、学習環境、労働環境について、評価または展望などをスペイン語で述べることができるようになります。											



カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																		
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しようとする能力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学の本質にある思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。2. 人間と社会の歴史、文化、社会、生活の諸相に接する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、研究の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学を習得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマでの英語資料を積極的に分析する能力。3. 専門課程での研究英語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化することにも、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や態度を涵養する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決など非可取とするための協調性・社会性など、就業力（価値観・倫理観・責任感・行動力など）の育成につながるような学生生活を体験すること。3. スポーツ活動を実施することで、他者との継続を促し、豊かな健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>																		
カリキュラム（科目一覧）				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目																		
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要																		
スペイン語(1) I ★	LANs100LA	スペイン語(1) I ★	LANs100LA	学生は、スペイン語(1)にラテンアメリカのスペイン語圏・地域の文化（スチル・デザイン）と日常生活に必要な語彙についてコミュニケーションでき、その文化の固有性を理解する(「かなわら、物事を理解する」) 新たな視点を得る。さらにまた、その視点を一歩深めることへの興味や関心を醸成することにある。学生が、スペイン語の学習を単にこの科目上の目的のためにこなすのではなく、新たなパートナーの存在を感じることができること。																	◎	
スペイン語(1) II ★	LANs100LA	スペイン語(1) II ★	LANs100LA	学生は、日常生活上の必要事項についてコミュニケーションで、その文化の固有性を理解する(「かなわら、物事を理解する」) 新たな視点を得る。さらにまた、その視点をより一歩深めることへの興味や関心を醸成することにある。学生は、スペイン語の学習を単にこの科目上の目的のためにこなすのではなく、新たなパートナーの存在を感じることができること。																		◎
スペイン語(2) I ★	LANs100LA	スペイン語(2) I ★	LANs100LA	スペイン語の特徴を把握し、正しく発音する。自分の身の回りについて、スペイン語で表現できるようにする。スペイン語が話されている国の概要を理解する。																		◎
スペイン語(2) II ★	LANs100LA	スペイン語(2) II ★	LANs100LA	現在および過去の動詞の時制の活用と用法を覚える。簡単な日常会話・文章読解・作文ができるようになる。スペイン語圏の社会や文化に関する理解を深める。																		◎
スペイン語(3) I ★	LANs200LA	スペイン語(3) I ★	LANs200LA	初級文法の過去時制を終了した時点で、秋のスペイン語技能検定6級の変換が可能である。																		◎
スペイン語(3) II ★	LANs200LA	スペイン語(3) II ★	LANs200LA	初級文法が終了したら、次回のスペイン語技能検定には5級の変換が可能である。																		◎
スペイン語1◇	LANs100LA	スペイン語1◇	LANs100LA	授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。																		◎
スペイン語2◇	LANs100LA	スペイン語2◇	LANs100LA	初級文法前半の習得を目標とする。																		◎
スペイン語3◇	LANs100LA	スペイン語3◇	LANs100LA	前期にひきつづき、授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。																		◎
スペイン語4◇	LANs100LA	スペイン語4◇	LANs100LA	初級文法の習得を目指す。初級文法後半の全事項をしっかりと身につける。																		◎
スペイン語5◇	LANs100LA	スペイン語5◇	LANs100LA	スペイン語初級文法の直訳法までを学び、スペイン語での日常会話ができるようになる。また、現在形規則動詞を使った作文や、簡単なテキストを読むことができるようになる。																		◎
スペイン語6◇	LANs100LA	スペイン語6◇	LANs100LA	前期にひきつづき、授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読解ができるようになることを目指す。																		◎
スペイン語7◇	LANs200LA	スペイン語7◇	LANs200LA	1年次に学んだ文法を完璧にマスターすると同時に、スペイン語文法学習の関門とされる「接続法」の知識を身につけ、高度な内容の読み物の読解ができるようになることをめざす。																		◎
スペイン語8◇	LANs200LA	スペイン語8◇	LANs200LA	・学習したスペイン語基礎文法をもとに、中級レベルの長文読解ができるようになる。 ・接続法、動詞の使い分けより具体的な理解できるようにする。 ・接続法の使い方を理解できるようにする。 ・スペイン語圏の歴史や文化について、日本の文化と比較して考察できるようになる。																		◎
スペイン語1-I ■□	LANs100LA	スペイン語1-I ■□	LANs100LA	スペイン語の初級文法を習得する。発音や平易な文章の読解を通して初歩的な表現方法を学ぶ。また、スペイン語圏の地域について興味を持つことができるようになる。																		◎
スペイン語1-II ■□	LANs100LA	スペイン語1-II ■□	LANs100LA	スペイン語の初級文法を習得する。発音や平易な文章の読解を通して初歩的な表現方法を学ぶ。スペイン語圏の地域について知る。																		◎
スペイン語2-I ■□	LANs100LA	スペイン語2-I ■□	LANs100LA	初級文法を各項目ごとにとつとつ習得していきながら、スペイン語圏で活用する実践的なコミュニケーション能力（読む・書く・話す・聞く）の基礎を身につける。初級文法の授業では、発音や簡単な挨拶から始め、初歩的な動詞を用いた現在形の単純な文章を作ることができるようになることを目指す。																		◎
スペイン語2-II ■□	LANs100LA	スペイン語2-II ■□	LANs100LA	初級文法を各項目ごとにとつとつ習得していきながら、スペイン語圏で活用する実践的なコミュニケーション能力（読む・書く・話す・聞く）の基礎を身につける。初級文法の授業では、発音や簡単な挨拶から始め、初歩的な動詞を用いた現在形の単純な文章を作ることができるようになることを目指す。																		◎
スペイン語3-I ■	LANs200LA	スペイン語3-I ■	LANs200LA	1年次の初級文法での学習の分野を学習する。その上で、1年次に既習の分野もふくめて、この授業で、発展的な文法事項をあらたに学習する。それによって、作文や読解でさらに高いレベルで活用できるようになる。くわえて、B2レベルの文法・語彙の試験で70以上得点できる実力を身につける。聴き取り能力の向上も目指す。																		◎
スペイン語3-II ■	LANs200LA	スペイン語3-II ■	LANs200LA	この授業で、接続法をはじめ、発展的な文法事項をあらたに学習することによって、作文や読解でさらに幅広い表現ができるようになる。くわえて、DELE、B2レベルの文法・語彙の試験で70以上得点できる実力を身につける。聴き取り能力の向上も目指す。																		◎
現代のスペイン語 I ●	LANs200LA	時事スペイン語 I ●	LANs200LA	スペイン語圏の世界遺産に関する文章を、辞書を引きながら読解することのできるレベルをめざす。																		◎
現代のスペイン語 II ●	LANs200LA	時事スペイン語 II ●	LANs200LA	同上																		◎
スペイン語コミュニケーション I ●	LANs200LA	スペイン語コミュニケーション I ●	LANs200LA	文法の復習をしながら口頭表現力の育成をめざし、より高度な文法・表現の知識を身につける。																		◎
スペイン語コミュニケーション II ●	LANs200LA	スペイン語コミュニケーション II ●	LANs200LA	語表現力の訓練を中心としつつ、より高度なスペイン語力の習得に必要な能力（話す・聴く・読む・書く）の強化をめざす。																		◎
朝鮮語 I ▽	LANk100LA	朝鮮語 I ▽	LANk100LA	文字の読み書きができるようになること、基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。																		◎



カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riren/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/riren/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基礎にある歴史、文化、社会、生活の諸問題を理解し、批判的に考察し、問題解決の能力を涵養する。専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え方の、探求の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。 2. 多様なテーマの英語資料を積極的に分析する能力。 3. 専門領域での研究発表および国際的な英語での発表の準備能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 専攻科目の意義や役割について理解を深め、主体的に主体的・精神的・社会的な成長の機軸となる自己管理に関する基礎的知識や技能を涵養する。 2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であるキャリアデザイン、リーダーシップの発揮、問題解決などを実践するための協働性・社会性など、就業力（価値創造能力や実行力など）の育成につながる各種のスキルを涵養する。 3. スポーツ活動を実施することで、健全な心身の成長を促し、豊かな精神的な学生生活や社会生活を営む能力を涵養する。</p>											
カリキュラム（科目一覧）															
<p>科目名凡例（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ♡・・・国際文化 ◇・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>															
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0. 導入科目分野	I. 人文科学分野	II. 社会科学分野	III. 自然科学分野	IV. 情報学分野	V. 英語分野	VI. 語（外国）語分野	VII. 専攻科目分野			
朝鮮語3-I ■	LANK200LA	朝鮮語3-I ■	LANK200LA	nativespeaker（韓国入学生）と簡単な会話ができるようになる。 語彙・文型の知識の増進。 正しい発音ができるようになる。 読書を引きながらまとまった文章が読めるようになる。							◎				
朝鮮語3-II ■	LANK200LA	朝鮮語3-II ■	LANK200LA	同上							◎				
朝鮮語4A I ▽	LANK200LA	朝鮮語4 I ▽	LANK200LA	ハングル検定4級のレベルに合わせて、文法、単語、会話に力を入れます。身近な会話ができることが学習到達目標です。							◎				
朝鮮語4A II ▽	LANK200LA	朝鮮語4 II ▽	LANK200LA	できれば、希望者はハングル検定4級に合格することも目指してまいります。また、日常の簡単な会話ができることです。							◎				
朝鮮語4B I *	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 I *	LANK200LA	1韓国の小説・ドラマ・歌・スピーチ・アナウンスなどの聞き取りを通じ、自ら理解することにより、2. スクリプトの翻訳を通じ、語彙・文型・表現を学ぶ。3. 発音練習・発音を行うことで自然な発音をめざす。 学生の人数・レベル・ニーズを見て小説・ドラマを適宜変更する。							◎				
朝鮮語4B II *	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 II *	LANK200LA	同上							◎				
朝鮮語4C I *	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション I ●	LANK200LA	まず教科書にある会話を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分の言いたいことに置き換えることができるようになることが目標となります。							◎				
朝鮮語4C II *	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション II ●	LANK200LA	まず教科書にある会話を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分の言いたいことに置き換えることができるようになることが目標となります。							◎				
朝鮮語5A I *	LANK200LA	朝鮮語講義 I *	LANK200LA	・講義テキストの原文を作成・検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読む力を身につけていきます。 ・講義テキストに出てきた単語・慣用句、朝鮮語特有の表現・言い回しを理解することで、これまでで学んできた文法事項を確かなるものとします。朝鮮語の読解力・発音力を高めます。 ・邦訳文・小説の内容を議論しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めていきます。							◎				
朝鮮語5A II *	LANK200LA	朝鮮語講義 II *	LANK200LA	・講義テキストの原文を作成・検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読む力を身につけていきます。 ・講義テキストに出てきた単語・慣用句、朝鮮語特有の表現・言い回しを理解することで、これまでで学んできた文法事項を確かなるものとします。朝鮮語の読解力・発音力を高めます。 ・邦訳文・小説の内容を議論しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めていきます。							◎				
朝鮮語5B I *	LANK200LA	朝鮮語表現法 I *	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようにする。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようにする。							◎				
朝鮮語5B II *	LANK200LA	朝鮮語表現法 II *	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようにする。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようにする。							◎				
朝鮮語4B-I ■□	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 I ●	LANK200LA	・韓国の小説・ドラマ・歌・スピーチ・アナウンスなどの聞き取りを通じ、自ら理解することにより、2. スクリプトの翻訳を通じ、語彙・文型・表現を学ぶ。3. 発音練習・発音を行うことで自然な発音をめざす。 学生の人数・レベル・ニーズを見て小説・ドラマを適宜変更する。							◎				
朝鮮語4B-II ■□	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 II ●	LANK200LA	同上							◎				
朝鮮語4C-I ■□	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション I ●	LANK200LA	まず教科書にある会話を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分の言いたいことに置き換えることができるようになることが目標となります。							◎				
朝鮮語4C-II ■□	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション II ●	LANK200LA	まず教科書にある会話を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分の言いたいことに置き換えることができるようになることが目標となります。							◎				
朝鮮語5A-I ■□	LANK200LA	朝鮮語講義 I ●	LANK200LA	・講義テキストの原文を作成・検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読む力を身につけていきます。 ・講義テキストに出てきた単語・慣用句、朝鮮語特有の表現・言い回しを理解することで、これまでで学んできた文法事項を確かなるものとします。朝鮮語の読解力・発音力を高めます。 ・邦訳文・小説の内容を議論しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めていきます。							◎				
朝鮮語5A-II ■□	LANK200LA	朝鮮語講義 II ●	LANK200LA	・講義テキストの原文を作成・検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読む力を身につけていきます。 ・講義テキストに出てきた単語・慣用句、朝鮮語特有の表現・言い回しを理解することで、これまでで学んできた文法事項を確かなるものとします。朝鮮語の読解力・発音力を高めます。 ・邦訳文・小説の内容を議論しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めていきます。							◎				
朝鮮語5B-I ■□	LANK200LA	朝鮮語表現法 I ●	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようにする。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようにする。							◎				
朝鮮語5B-II ■□	LANK200LA	朝鮮語表現法 II ●	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようにする。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようにする。							◎				
総合科目 人文科学系															
漢字・漢文学A*	LIT300LA	漢字・漢文学*	LIT200LA	1. 作品を通じて、中国文学の知識と理解を深める。 2. 作品を通じて、中国史の流れを大体的に捉える。 3. 特定テーマを基に、中国の思想的・思想的知識を深める。 4. 作品を通じて、日本をはじめとする他の文化・文学との比較考察をする。		◎									
漢字・漢文学B*	LIT300LA			同上		◎									
文芸創作講座A*	LIT300LA	文芸創作講座*	LIT200LA	1) 小説を読む/書くための基礎について学ぶ。 2) 自分の書きたい世界を明確にし、言語化する。ことのできる。 3) 小説を読んで講評することができる。		◎									
文芸創作講座B*	LIT300LA			1) 文芸作品を分析することができる。 2) 小説を書くための基礎について学ぶ。 3) 多角的な視点で考察する。		◎									
日本芸術論A*	ART300LA			①芸術に関する基礎的な知識を習得し、ポイントをつかみながら鑑賞することができる。 ②研究の諸論、調査・分析の方法等、芸術研究に必要な基礎的な知識・スキルを身につける。 ③プレゼンテーション能力、ディスカッション能力を高める。 ④論理的で説得力のあるレポートを執筆できる。	○	◎									
芸術論B*	ART300LA			同上		◎									

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自らの歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>Ⅰ. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>Ⅱ. 社会科学分野 社会科学領域の学問の基本的な思想・方法、理論を体系的に学ぶことができる。2. 人間と社会の歴史、文化、社会、生活の諸問題を理解する能力を涵養する。3. 専門領域へ展開する基礎となる基礎知識・思考力、研究の方法、教養力を養う。</p> <p>Ⅲ. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>Ⅳ. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>Ⅴ. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を正確に理解し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマでの英語資料を正確に、批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究英語および国際的な知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>Ⅵ. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化することで、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>Ⅶ. 保健体育分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や技能を涵養する。2. 卒業後の社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決など非可成とするための協調性・社会性など、就業力（価値観・倫理観・コミュニケーション力・共同行動力など）の育成につながる主体的な学習態度を涵養する。3. スポーツ活動を実施することで、他者との競争を認め、豊かで健康的な学生生活や社会生活を営む能力を涵養する。</p>											
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類											
<p>科目一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ◎・・・国際文化 ◇・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>				<p>◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>											
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ			
日本語論B*	ART300LA			同上	○	◎									
身体表現論A*	ART300LA	身体表現論（パレエの世界）*	ART200LA	・西洋における舞踊の歴史について考察し、叙述できる。 ・身体運動の社会的意義を考える認識枠組を身につける。 ・舞踊作品に対する審美眼、批評眼を身につける。			◎								
身体表現論B*	ART300LA		ART200LA	・大衆文化における各種の身体表現について考察し、叙述できる。 ・身体運動を、生活に立脚した視点から考える認識枠組を身につける。 ・大衆文化の身体性について評価する批評眼を身につける。			◎								
美術論A*	ART300LA	美術論*	ART200LA	古代から現代までの西洋美術の基本的な内容を体系的に学ぶ。西洋美術の思想や基本的な考え方に興味をもち、そのキーワードを取り上げ、具体的な作品や作家にまつわる背景を踏まえながら、その背景となる見方や考え方について考察する。ワークショップでは、各専攻で学んだ内容を基として作品制作や展覧会企画、美術批評などの実践的取り組み、美術の理論と実践の密接な結びつきを理解し、創造的なアプローチを身につけることを目指す。			◎								
美術論B*	ART300LA		ART200LA	現代から現代までの西洋美術の基本的な内容を体系的に学ぶ。西洋美術の思想や基本的な考え方に興味をもち、そのキーワードを取り上げ、具体的な作品や作家にまつわる背景を踏まえながら、その背景となる見方や考え方について考察する。ワークショップでは、各専攻で学んだ内容を基として作品制作や展覧会企画、美術批評などの実践的取り組みを理解し、創造的なアプローチを身につけることを目指す。			◎								
芸術と人間A*	ART300LA	芸術と人間*	ART200LA	空間という角度から映画を捉えなおすことで、映画表現のツボを理解し、鑑賞力を深める。あわせて、表現技法や映画の基本的知識を学ぶ。自分で観る映画のジャンル・年代・地域を拡げる。			◎								
芸術と人間B*	ART300LA		ART200LA	同上			◎								
仏教思想論A*	PHL300LA	仏教思想論*	PHL200LA	・釈迦（仏教）自身の思想・哲学は本来どのようなものであったのか、仏教が興ったことには何かある、理解する。 ・釈迦の思想は、哲学思想史上、どのような思想・哲学と見なされるのか、その思想・哲学としての特徴を、比較思想的考察（西洋哲学思想との比較）を通して考え、理解を深める。			◎								
仏教思想論B*	PHL300LA		PHL200LA	・インド仏教思想の歴史的背景を把握し、初期仏教・部派仏教・大乘仏教それぞれの特徴を理解し、その思想・哲学としての特徴を、比較思想的考察（西洋哲学思想との比較）を通して考え、理解を深める。			◎								
徳と倫理A*	PHL300LA	徳と倫理A*	PHL300LA	・古代・中世における倫理思想の主要な論点について理解を深める。 ・倫理学の論点について考察するとはどのようなことなのかを理解し、実践することができる。 ・様々な倫理思想に触れることで、自分自身の問題意識を深めることができる。			◎								
徳と倫理B*	PHL300LA		PHL300LA	・近世～現代における倫理思想の主要な論点について理解を深める。 ・倫理学の論点について考察するとはどのようなことなのかを理解し、実践することができる。 ・様々な倫理思想に触れることで、自分自身の問題意識を深めることができる。			◎								
中国の民族と文化A*	HIS300LA	中国の民族と文化*	HIS200LA	漢文読解に必要な基礎知識を身につけること、漢文史料を正確に読むことにより明確な形で漢民族の歴史・文化への理解を構築することを目標とする。			◎								
中国の民族と文化B*	HIS300LA		HIS200LA	同上			◎								
イギリスと帝国A*	HIS300LA	イギリスと帝国A*	HIS300LA	18世紀末から20世紀初頭にかけてのイギリス帝国の歴史を学ぶことで、同時期におけるイギリス帝国の基本的特徴とともに、帝国支配がイギリス国内と世界各地に与えた多様な影響を理解する。			◎								
イギリスと帝国B*	HIS300LA		HIS300LA	20世紀のイギリス帝国の歴史を学ぶことで、同時期におけるイギリス帝国の特徴と変容を理解するとともに、現代世界が直面するさまざまな問題を歴史の視座から批判的に考察する力を修得する。			◎								
古代日本・中国の法と社会A*	HIS300LA	古代日本・中国の法と社会*	HIS200LA	日本・中国の古代寺院の来歴を理解する。また、日本の寺院が政治・社会とどのように関係していたのかを、中国から継承した要素と、日本独自の要素という観点から考察し、その内容を自身の文章で表現できるようにする。			◎								
古代日本・中国の法と社会B*	HIS300LA		HIS200LA	内珍の旅行記『行塵抄』、内珍の伝記『天台宗羅摩寺僧内珍伝』、内珍の古文書『内珍の古文書』の主要な内容を理解する。それらを素材として、日本・唐の宗教・政治・社会の相違点や特質を把握する。そして、その内容を自身の文章で表現できるようにする。			◎								
アジア・太平洋島嶼国際関係史A*	HIS300LA	アジア・太平洋島嶼国際関係史*	HIS200LA	特異（特異）の物語性として認識されること、神話性をもつこと、3種類の神話性（神話性、2種類、3種類、4種類の神話性）、3つの神話性（神話性、2種類、3種類の神話性）、3つの神話性（神話性、2種類、3種類の神話性）の関係を理解する。また、その内容を自身の文章で表現できるようにする。			◎								
アジア・太平洋島嶼国際関係史B*	HIS300LA		HIS200LA	1) 神話の伝・現代性、同時代の国際関係の発展のなかで、アジア及び太平洋島嶼との関係について理解する。2) 3) 4) 5) 6) 7) 8) 9) 10) 11) 12) 13) 14) 15) 16) 17) 18) 19) 20) 21) 22) 23) 24) 25) 26) 27) 28) 29) 30) 31) 32) 33) 34) 35) 36) 37) 38) 39) 40) 41) 42) 43) 44) 45) 46) 47) 48) 49) 50) 51) 52) 53) 54) 55) 56) 57) 58) 59) 60) 61) 62) 63) 64) 65) 66) 67) 68) 69) 70) 71) 72) 73) 74) 75) 76) 77) 78) 79) 80) 81) 82) 83) 84) 85) 86) 87) 88) 89) 90) 91) 92) 93) 94) 95) 96) 97) 98) 99) 100) 101) 102) 103) 104) 105) 106) 107) 108) 109) 110) 111) 112) 113) 114) 115) 116) 117) 118) 119) 120) 121) 122) 123) 124) 125) 126) 127) 128) 129) 130) 131) 132) 133) 134) 135) 136) 137) 138) 139) 140) 141) 142) 143) 144) 145) 146) 147) 148) 149) 150) 151) 152) 153) 154) 155) 156) 157) 158) 159) 160) 161) 162) 163) 164) 165) 166) 167) 168) 169) 170) 171) 172) 173) 174) 175) 176) 177) 178) 179) 180) 181) 182) 183) 184) 185) 186) 187) 188) 189) 190) 191) 192) 193) 194) 195) 196) 197) 198) 199) 200) 201) 202) 203) 204) 205) 206) 207) 208) 209) 210) 211) 212) 213) 214) 215) 216) 217) 218) 219) 220) 221) 222) 223) 224) 225) 226) 227) 228) 229) 230) 231) 232) 233) 234) 235) 236) 237) 238) 239) 240) 241) 242) 243) 244) 245) 246) 247) 248) 249) 250) 251) 252) 253) 254) 255) 256) 257) 258) 259) 260) 261) 262) 263) 264) 265) 266) 267) 268) 269) 270) 271) 272) 273) 274) 275) 276) 277) 278) 279) 280) 281) 282) 283) 284) 285) 286) 287) 288) 289) 290) 291) 292) 293) 294) 295) 296) 297) 298) 299) 300) 301) 302) 303) 304) 305) 306) 307) 308) 309) 310) 311) 312) 313) 314) 315) 316) 317) 318) 319) 320) 321) 322) 323) 324) 325) 326) 327) 328) 329) 330) 331) 332) 333) 334) 335) 336) 337) 338) 339) 340) 341) 342) 343) 344) 345) 346) 347) 348) 349) 350) 351) 352) 353) 354) 355) 356) 357) 358) 359) 360) 361) 362) 363) 364) 365) 366) 367) 368) 369) 370) 371) 372) 373) 374) 375) 376) 377) 378) 379) 380) 381) 382) 383) 384) 385) 386) 387) 388) 389) 390) 391) 392) 393) 394) 395) 396) 397) 398) 399) 400) 401) 402) 403) 404) 405) 406) 407) 408) 409) 410) 411) 412) 413) 414) 415) 416) 417) 418) 419) 420) 421) 422) 423) 424) 425) 426) 427) 428) 429) 430) 431) 432) 433) 434) 435) 436) 437) 438) 439) 440) 441) 442) 443) 444) 445) 446) 447) 448) 449) 450) 451) 452) 453) 454) 455) 456) 457) 458) 459) 460) 461) 462) 463) 464) 465) 466) 467) 468) 469) 470) 471) 472) 473) 474) 475) 476) 477) 478) 479) 480) 481) 482) 483) 484) 485) 486) 487) 488) 489) 490) 491) 492) 493) 494) 495) 496) 497) 498) 499) 500) 501) 502) 503) 504) 505) 506) 507) 508) 509) 510) 511) 512) 513) 514) 515) 516) 517) 518) 519) 520) 521) 522) 523) 524) 525) 526) 527) 528) 529) 530) 531) 532) 533) 534) 535) 536) 537) 538) 539) 540) 541) 542) 543) 544) 545) 546) 547) 548) 549) 550) 551) 552) 553) 554) 555) 556) 557) 558) 559) 560) 561) 562) 563) 564) 565) 566) 567) 568) 569) 570) 571) 572) 573) 574) 575) 576) 577) 578) 579) 580) 581) 582) 583) 584) 585) 586) 587) 588) 589) 590) 591) 592) 593) 594) 595) 596) 597) 598) 599) 600) 601) 602) 603) 604) 605) 606) 607) 608) 609) 610) 611) 612) 613) 614) 615) 616) 617) 618) 619) 620) 621) 622) 623) 624) 625) 626) 627) 628) 629) 630) 631) 632) 633) 634) 635) 636) 637) 638) 639) 640) 641) 642) 643) 644) 645) 646) 647) 648) 649) 650) 651) 652) 653) 654) 655) 656) 657) 658) 659) 660) 661) 662) 663) 664) 665) 666) 667) 668) 669) 670) 671) 672) 673) 674) 675) 676) 677) 678) 679) 680) 681) 682) 683) 684) 685) 686) 687) 688) 689) 690) 691) 692) 693) 694) 695) 696) 697) 698) 699) 700) 701) 702) 703) 704) 705) 706) 707) 708) 709) 710) 711) 712) 713) 714) 715) 716) 717) 718) 719) 720) 721) 722) 723) 724) 725) 726) 727) 728) 729) 730) 731) 732) 733) 734) 735) 736) 737) 738) 739) 740) 741) 742) 743) 744) 745) 746) 747) 748) 749) 750) 751) 752) 753) 754) 755) 756) 757) 758) 759) 760) 761) 762) 763) 764) 765) 766) 767) 768) 769) 770) 771) 772) 773) 774) 775) 776) 777) 778) 779) 780) 781) 782) 783) 784) 785) 786) 787) 788) 789) 790) 791) 792) 793) 794) 795) 796) 797) 798) 799) 800) 801) 802) 803) 804) 805) 806) 807) 808) 809) 810) 811) 812) 813) 814) 815) 816) 817) 818) 819) 820) 821) 822) 823) 824) 825) 826) 827) 828) 829) 830) 831) 832) 833) 834) 835) 836) 837) 838) 839) 840) 841) 842) 843) 844) 845) 846) 847) 848) 849) 850) 851) 852) 853) 854) 855) 856) 857) 858) 859) 860) 861) 862) 863) 864) 865) 866) 867) 868) 869) 870) 871) 872) 873) 874) 875) 876) 877) 878) 879) 880) 881) 882) 883) 884) 885) 886) 887) 888) 889) 890) 891) 892) 893) 894) 895) 896) 897) 898) 899) 900) 901) 902) 903) 904) 905) 906) 907) 908) 909) 910) 911) 912) 913) 914) 915) 916) 917) 918) 919) 920) 921) 922) 923) 924) 925) 926) 927) 928) 929) 930) 931) 932) 933) 934) 935) 936) 937) 938) 939) 940) 941) 942) 943) 944) 945) 946) 947) 948) 949) 950) 951) 952) 953) 954) 955) 956) 957) 958) 959) 960) 961) 962) 963) 964) 965) 966) 967) 968) 969) 970) 971) 972) 973) 974) 975) 976) 977) 978) 979) 980) 981) 982) 983) 984) 985) 986) 987) 988) 989) 990) 991) 992) 993) 994) 995) 996) 997) 998) 999) 1000)											

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類									
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】https://www.hosei.ac.jp/hosei/daijyokugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/				0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。 I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しようとする能力・判断力・思考力・想像力を養う。 II. 社会科学分野 社会科学領域の学の本質に思い、思考、方法、理論を多面的に学ぶことができる。2. 人間と社会の歴史、文化、社会、生活の諸問題を理解する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、研究の方法、教養力を養う。 III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。 IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。 V. 英語分野 英語科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を理解し、批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。 VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。 VII. 専攻科目分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生活を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的な知識や態度を涵養する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であるコミュニケーション、リーダーシップの発揚、問題解決などを可能とするための協調性・社会性など、就業力（専門領域知識力や共同行動力など）の習得につながる様々なスキルを涵養する。3. スポーツ活動を実施することで、他者との関係を深め、豊かな健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。									
カリキュラム（科目一覧）													
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ●・・・国際文化 ◇・・・法 ●・・・人間環境 □・・・キャリアデザイン													
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要									
				◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目									
クィア・スタディーズA*	GDR300LA	クィア・スタディーズA*	GDR300LA	1) クィア・スタディーズについての基礎的な知識を身につける。 2) ジェンダー・セクシュアリティの表象を批判的に分析する力を養う。									
クィア・スタディーズB*	GDR300LA	クィア・スタディーズB*	GDR300LA	1) フェミニズム批評やクィア・スタディーズの分析方法について学ぶ。 2) クィア・スタディーズの現産から表象作品を批判的に読み解く力を養う。									
社会学系													
法哲学A*	LAW300LA	法哲学*	LAW200LA	1) 法哲学の基礎的な理論を理解し、そこでの主要な論点や問題点を把握する。 2) 法哲学的な視点から考え方を身につけ、現代社会の具体的な課題・問題に対して（道徳にとどまらない）法的観点からの検討と議論ができるようになる。 3) 上記1)2)を踏まえて、個々の社会的問題に関する意見を合理的根拠をもって論じられるようになる。									
法哲学B*	LAW300LA	同上	同上										
福祉社会学A*	SOC300LA	福祉社会学*	SOC200LA	この授業で、学生には下記のことが期待される。 A. 社会福祉の概念を理解し、福祉的な社会とは何かを構築する。 B. 社会による福祉とはどういったものなのか、政府以外の福祉の供給源、具体的には家族や企業などに留意し、最終的には社会福祉をメタ的な視点から捉える力を養う。									
福祉社会学B*	SOC300LA	同上	同上										
人文地理学セミナーA*	HUG300LA	人文地理学セミナー*	HUG200LA	現代世界を地理的に理解する視点＝世界観を養い、様々なテーマについて自分なりの意見を持つようにします。									
人文地理学セミナーB*	HUG300LA	同上	同上										
文化人類学方法論A*	CIA300LA	文化人類学方法論*	CIA200LA	①アグリビジネスの世界支配の実態を理解する ②アフリカ・インドネシアのアプラン開発の実態を理解する ③アグリビジネスにおける労働者の位置を理解する									
文化人類学方法論B*	CIA300LA	同上	同上	1 アジア、特に東南アジアにおける開発主義について理解する 2 開発主義により熱帯林が破壊されている状況を理解する 3 熱帯林の資源管理の実態について理解する 4 熱帯林をめぐる紛争の現実を理解する									
人間行動学A*	PSY300LA	人間行動学*	PSY200LA	心理学の基礎知識を幅広く理解する。心の機序（マインド・プロセス）や行動のメカニズムから「認知」から「行動」までの流れを理解し、そのメカニズムから行動を予測し、そのメカニズムから行動をコントロールする能力を養う。また、そのメカニズムから行動をコントロールする能力を養う。また、そのメカニズムから行動をコントロールする能力を養う。									
人間行動学B*	PSY300LA	同上	同上										
沖縄を考えるA*	ARSe300LA	総合講座—沖縄を考える—*	ARSe200LA	毎週、授業内容に対する感想文（ミニ・レポート）を書き、理解を深めていく。沖縄の歴史と現在を知り、日本と沖縄の関係あるいは日本の政治・経済・文化の在り方について相対化して考える能力を身につける。									
沖縄を考えるB*	ARSe300LA	同上	同上										
ヨーロッパ政治経済論A*	ECN300LA	ヨーロッパ政治経済論A*	ECN300LA	・政治経済学的アプローチを身につける。 ・ヨーロッパを主軸とした世界の動向および情勢への関心を深めていく。 ・複数のレンズを通して、溢れる情報の精査および情勢の理解が出来るようになる。									
ヨーロッパ政治経済論B*	ECN300LA	ヨーロッパ政治経済論B*	ECN300LA	・政治経済学的アプローチを身につける。 ・主にヨーロッパを主軸とした世界の動向および情勢への理解を深めていく。 ・多くの課題と議論に触れることで、多角的な視点と偏りの少ない分析・考察が可能となる。									
法の人間学A*	LAW300LA	法の人間学A*	LAW300LA	①法制度と人間の生命や生き方が関わる事例を理解し、そこで立場や考え方の相違点・対立点を把握する。 ②現代社会の具体的な課題・問題に対して、哲学的な観点からの倫理的な検討ができるようになる。 ③上記1)2)を踏まえて、人間の生命や生き方に関わる社会的課題について、自分の考えを合理的根拠に基づいて論じたり説明したりできるようにする。									
法の人間学B*	LAW300LA	法の人間学B*	LAW300LA	①法制度と人間の生命や生き方が関わる事例を理解し、そこで立場や考え方の相違点・対立点を把握する。 ②現代社会の具体的な課題・問題に対して、哲学的な観点からの倫理的な検討ができるようになる。 ③上記1)2)を踏まえて、人間の生命や生き方に関わる社会的課題について、自分の考えを合理的根拠に基づいて論じたり説明したりできるようにする。									
自然科学系													
数理論理学A*	MAT300LA	論理って何だ？*	MAT200LA	最小論理の範囲で、推論規則を用いて演繹を表現することができる。									
数理論理学B*	MAT300LA	道徳主義論理および古典論理の範囲で、推論規則を用いて演繹を表現することができる。	同上										
計算と言語のしくみ*	MAT300LA	コンピュータの裏側*	MAT200LA	本講義では「コンピュータの仕組みとそれによって言語が処理される仕組みの両方を大雑把に理解すること」を大きな目標としている。（例えば、電卓と人の知的な違いを導き出すなど、皆さんは疑問に思われるであろうが、従来の論理に依存しない普遍的な動作原理を理解することは、コンピュータを使用する上で様々な場面で意思をもたずとことなる。）									
コンピュータと数理の活用*	MAT300LA	同上	同上	講義では「プログラムの全てを自分で設計・作成すること」までは想定せず、あくまでも用意したプログラムを適用して「必要なだけの範囲において、コンピュータと数理の活用を助けること」を目標としている。そのため、多岐にわたる応用分野やアルゴリズムの活用は進んでいて、利用するシステムも様々なものがある。このことは、1つの課題が理解できなくても、次の課題に影響を与えないという利点もある。									
確率の世界A*	MAT300LA	確率・統計*	MAT200LA	春学期の授業では、我々が普段からなんとなく使っている「確率論」っぽい考え方を数学的に定式化し、体系的な確率分布がある二項分布を理解することを目的とする。興味のあるような題材を数多く用意するつもりである。									
確率の世界B*	MAT300LA	同上	同上	秋学期の授業では確率論の重要な応用分野のひとつである「統計学」を学ぶ。現在、高度な統計学をまったくやらないうえ、その「さわり」を教えるぐらいである。この授業ではもう少し本格的な統計学を扱い、興味のあるような題材を数多く用意するつもりである。									
集合論A*	MAT300LA	集合論*	MAT200LA	次のような疑問に対して答えることができる。 ・無限集合が持つ、有限集合とは異なる性質とは？ ・無限にも大小はあるか。1個、2個、…の先は？									
集合論B*	MAT300LA	同上	同上										

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類											
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学生の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a>				0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なりテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践力・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。 I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。 II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある歴史、文化、社会、生活の諸側面を把握し、現代社会を批判的に分析する能力を涵養する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、研究の方法、教養力を養う。 III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。 IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していき姿を身につける。 V. 英語分野 英語科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究英語および国際的な英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。 VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。 VII. 専攻科目分野 1. 専攻科目の意義や役割について理解を深め、主体的に学び、精神的・社会的な成長の機会を自ら管理し、主体的に知識や技能を習得する。2. 卒業後の社会において活躍する上で極めて重要であるリーダーシップ、リーダーシップの発揮、問題解決など非可動とするための協働性・社会性など、就業力（専門知識力や共同行動力など）の育成につながる様々なスキルを習得する。3. スポーツ活動を実施することで、他者との関係を深め、豊かな健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。											
カリキュラム（科目一覧）				学習目標の分類											
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ○・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ♡・・・国際文化 ★・・・法 □・・・キャリアデザイン				記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目											
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0	I	II	III	IV	V	VI	VII			
集合論B*	MAT300LA			次のような疑問に対して答えることができる。 ・物を並べる。つまり物の間に順番を与える。とは？ ・無限の物を並べられるか。1番、2番、…の先は？											
相対性理論と宇宙A*	PHY300LA	相対性理論と宇宙*	PHY200LA	相対性理論と宇宙B ・一般相対性理論の論理的な理解の習得。 ・一般相対性理論の効果が顕著になるような非常に速い速度で行くことなどを想像する思考実験を行うことにより、宇宙における自然現象をより深く理解するための思考の柔軟さを養得する。											
相対性理論と宇宙B*	PHY300LA														
現代の錬金術A*	PHY300LA	現代の錬金術*	PHY200LA	・自然現象や我々の生活を支えている科学技術を理解するための基礎知識を身につける。 ・我々を構成している物質の成り立ちについて科学的な理解を持つことができる。											
現代の錬金術B*	PHY300LA														
原子核と素粒子A*	PHY300LA	原子核と素粒子 - ミクロの世界 - *	PHY200LA	この講義では、原子核や素粒子を通してミクロの世界について、応用技術も含めて理解できるようにすることを目標としている。またミクロの世界を通してマクロな世界の進化を学ぶことによって、この広大な宇宙の中で、私たちの存在の位置を理解することができる。また、原子核や素粒子、宇宙論についての理解の助けとなる知識の習得を目標としている。新しい発見等を随時講義に取り上げながら、ミクロとマクロに対する現代物理学の最先端に接してもらう予定である。											
原子核と素粒子B*	PHY300LA			この講義では、原子核や素粒子を通してミクロの世界について、応用技術も含めて理解できるようにすることを目標としている。またミクロの世界を通してマクロな世界の進化を学ぶことによって、この広大な宇宙の中で、私たちの存在の位置を理解することができる。また、原子核や素粒子、宇宙論についての理解の助けとなる知識の習得を目標としている。新しい発見等を随時講義に取り上げながら、ミクロとマクロに対する現代物理学の最先端に接してもらう予定である。											
ボルボックス生物論A*	BIO300LA	ボルボックス生物論A*	BIO300LA	各テーマの背景や歴史を理解し、ボルボックスその他の生物を用いた実験・観察とその結果の考察を行うことにより、対象物を正確に観察し記述する能力、問題解決能力を身につけます。											
ボルボックス生物論B*	BIO300LA	ボルボックス生物論B*	BIO300LA	各テーマの背景や歴史を理解し、ボルボックスその他の生物を用いた実験・観察とその結果の考察を行うことにより、対象物を正確に観察し記述する能力、問題解決能力を身につけます。											
イオンの科学A*	CHM300LA	イオンの科学*	CHM200LA	イオンは、物質から電気エネルギーを取り出したり、新しい反応を持った薬品の製造だけでなく、有機物の状態や見た目を変化させたり、化学反応を進める上でも重要な役割を果たしています。これらの現象とイオンの性質の関係を理解することで、身の回りの物質や製品についてより深い興味を引き出すことを目標とします。											
イオンの科学B*	CHM300LA			同上											
環境の科学A*	CHM300LA	—	—	環境中の物質循環のしくみや大気汚染、水質汚染、土壌汚染など、身近な環境の問題が引き起こされるメカニズムについて理解を深めます。また、実験に環境中の水や土壌などを分析します。これらを通して環境問題を身近な問題として捉え、環境に対する意識向上をさせるとともに、環境問題を科学的な視点で捉えることができるようになることを目標とします。											
環境の科学B*	CHM300LA	—	—	同上											
物質の科学A*	CHM300LA	物質科学*	CHM200LA	本授業では、石けんからエッセンシャルオイルまで、数々に身近な物質を幅広く取り扱います。化学実験を取り入れた授業を行い、各テーマに関わる物質の性質や反応について基礎的に理解することを目標とします。作成したものの一部は持ち帰ることが出来るので、授業に対する興味が増すと期待されます。また、これまで化学を履修したことがなくても授業を理解できるように配慮いたします。											
物質の科学B*	CHM300LA			同上											
ITリテラシー*	PRI300LA	ITリテラシー*	PRI200LA	講義形式で、情報技術に必要な基本的な知識を習得することを目標とする。計算をする問題だけでなく、社会科学分野での問題と情報通信技術との関わりについての話題にも関心を持ち、自分で解決する能力を養う。可能であれば、情報に関する初歩の資格試験に合格することを目標とする。											
コンピュータ科学*	PRI300LA			同上											
人間と地球環境*	BIO300LA	人間と地球環境*	BIO200LA	・種々の環境問題を理解する上で不可欠な科学的基礎知識を取得すること。 ・環境問題の科学的側面だけでなく、関連する社会的問題を理解すること。 ・各種問題の関連性を理解し、人間社会が直面している問題の全体像を把握すること。											
Human Impact on the Global Environment*	BIO300LA	Human impact on the global environment*	BIO200LA	This course provides students with opportunities to learn about currently important ecological and social issues in English. As such, the course objectives are: - to understand basic scientific concepts required to comprehend various environmental problems, - to understand social problems related to the environmental problems dealt with in this course, and - to understand interrelated nature of these problems to grasp the big picture of the current state of human society.											
バイオイメージングの世界A*	BAB300LA	バイオイメージングの世界A*	BAB300LA	そのために、本授業ではデジカメを使って生物が生きている様子を記録し、その記録画像を動画として編集したり、画像解析ソフトで数値解析する事で生きている細胞の観察を行います。その過程で、生き物について学び、新しい発見をする喜びを体験して頂く事を目標とします。											
バイオイメージングの世界B*	BAB300LA	バイオイメージングの世界B*	BAB300LA	春学期の「バイオイメージングの世界」で学んだ技術を利用して、各班ごとに、独自のテーマを設定して生命活動のしくみを画像記録して、その解析を行います。これらの活動を通して、班ごとのプロジェクト遂行能力を身につけて頂くことを目標とします。											
言語系															
Issues in Modern Japanese society A*	LAN300LA	—	—	This intermediate to advanced English course examines various important issues in modern Japanese society. Students will learn about different societal problems facing Japan, engage in discussion, and express their own opinion in English.											
Issues in Modern Japanese society B*	LAN300LA	—	—	Students will be able to improve their academic speaking (discussion, debate) and writing skills as a result of participation in this course.											
第三外国語としてのドイツ語A*	LAN300LA	ドイツ語初級I*	LAN200LA	初級ドイツ語としての必要な文法事項を習得し、また、ドイツ語の教習を身につける。次の段階のドイツ語に取り組める初級ドイツ語の理解力・表現力の養成をめざす。											
第三外国語としてのドイツ語B*	LAN300LA	ドイツ語初級II*	LAN200LA	春学期に学んだことを確実に理解し、ドイツ語の基本的な文法の全体像の習得を目指す。											

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類										
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある思想、方法、理論を体系的に学ぶことができる。2. 人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題を解決する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。もの見方・考え方、研究の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマでの英語資料を積極的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 専攻科目分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や技能を獲得する。2. 卒業後の社会における活躍の場（就職先）での役割を認識し、リーダーシップの発揮（価値観的協力や共同行動力など）の育成につながる態度の涵養を目指す。3. スポーツ活動を実施することで、他者と切磋琢磨し、豊かな健康的な学生生活や社会生活を営む能力を獲得する。</p>										
カリキュラム（科目一覧）														
<p>科目一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経済・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ◆・・・法・文・経済・国際文化 ◆・・・経営 ▼・・・法・文・経済 ●・・・国際文化 ◎・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>														
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要										
ドイツ語コミュニケーション中級A*	LAN4300LA	ドイツ語コミュニケーションⅢ*	LAN4300LA	この授業では特に話す能力とリスニングの力を伸ばすことによりドイツ語のコミュニケーション能力を総合的にステップアップします。これまでに学習した文法的应用と、新たに学ぶ表現や単語を会話で実践的に運用できるようにすることを目指しています。										
ドイツ語コミュニケーション中級B*	LAN4300LA	ドイツ語コミュニケーションⅣ*	LAN4300LA	同上										
ドイツ語圏の公共哲学A*	PHL300LA	ドイツ語圏の公共哲学A*	PHL300LA	公共哲学についての基本的な概念とそれぞれの概念が持つ問題意識を理解する。 ドイツ語圏の政治に関わる話題について基礎的な理解を得る。 哲学的な思考に基づいて、レポートを作成できる。										
ドイツ語圏の公共哲学B*	PHL300LA	ドイツ語圏の公共哲学B*	PHL300LA	公共哲学についての基本的な概念とそれぞれの概念が持つ問題意識を理解する。 ドイツ語圏の政治に関わる話題について基礎的な理解を得る。 哲学的な思考に基づいて、レポートを作成できる。										
ドイツ語圏の歴史A*	HIS300LA	—	—	中・近世のドイツ語圏は、歴史的には多岐の地域に分割していた。19世紀に入り、その土地を統一して「ドイツ」として統一された。この統一過程は、ドイツ語圏の歴史に大きな影響を与えている。この過程は、ドイツ語圏の歴史において重要な役割を果たしている。この過程は、ドイツ語圏の歴史において重要な役割を果たしている。この過程は、ドイツ語圏の歴史において重要な役割を果たしている。										
ドイツ語圏の歴史B*	HIS300LA	—	—	20世紀前半のドイツを中心とするヨーロッパの状況について学ぶ。よく、歴史学上のドイツ史とドイツの歴史を区別して学ぶ。ドイツ史の歴史の下で「普通のドイツ人の日常生活」について理解する。ドイツ史の歴史の下で「普通のドイツ人の日常生活」について理解する。ドイツ史の歴史の下で「普通のドイツ人の日常生活」について理解する。										
ドイツ語講読A*	LAN4300LA	—	—	(A) 辞書や参考書を用い、専門的なドイツ語のテクニカルな理解を深める。 (B) ニーチェの思想を、テクニカルに即して正確に理解できる。 (C) 理解した内容について考察し、他者と議論を展開できる。										
ドイツ語講読B*	LAN4300LA	—	—	同上										
ドイツの思想A*	PHL300LA	ドイツの思想Ⅰ*	PHL300LA	初期ニーチェを中心にして、ニーチェ思想の基幹特長を捉える。ニーチェのテクニカルな知識を身につけることにより、ニーチェ思想に対する理解を深める。概観的なニーチェ像に還元できないニーチェ思想の豊かさ（多義性）、可能性、問題点を捉える。										
ドイツの思想B*	PHL300LA	ドイツの思想Ⅱ*	PHL300LA	中期および後期ニーチェを中心にして、ニーチェ思想の基幹特長を捉える。ニーチェのテクニカルな知識を身につけることにより、ニーチェ思想に対する理解を深める。概観的なニーチェ像に還元できないニーチェ思想の豊かさ（多義性）、可能性、問題点を捉える。										
カルチュラル・スタディーズで見るドイツ語圏A*	LIT300LA	ドイツの文学Ⅰ*	LIT300LA	文学作品を詳細に読み、作品が成立する背景の理解とともに、テクニカルな理解を深める。作品世界を客観的かつ総合的に把握することができるようになる。										
カルチュラル・スタディーズで見るドイツ語圏B*	LIT300LA	ドイツの文学Ⅱ*	LIT300LA	同上										
ドイツ語圏の芸術A*	ART300LA	ドイツの芸術Ⅰ*	ART300LA	美術史、芸術史の知識を身につけ、ドイツ語圏の芸術の歴史と現状を理解する。ドイツ語圏の芸術の歴史と現状を理解する。ドイツ語圏の芸術の歴史と現状を理解する。										
ドイツ語圏の芸術B*	ART300LA	ドイツの芸術Ⅱ*	ART300LA	美術史、芸術史の知識を身につけ、ドイツ語圏の芸術の歴史と現状を理解する。ドイツ語圏の芸術の歴史と現状を理解する。ドイツ語圏の芸術の歴史と現状を理解する。										
比較文化A*	ARSK300LA	比較文化Ⅰ*	ARSK300LA	異文化理解能力を高める。 映画と文化について語れるようになること。 作品を批評的に読み解き、分析できる理論的な思考を身につけること。										
比較文化B*	ARSK300LA	比較文化Ⅱ*	ARSK300LA	同上										
フランス語外部試験講座A*	LANF300LA	フランス語外部試験講座A*	LANF300LA	仏検やDELF・DALFといったフランス語外部試験を題材として、総合的なフランス語能力の向上を目指す。										
フランス語外部試験講座B*	LANF300LA	フランス語外部試験講座B*	LANF300LA	同上										
第三外国語としてのフランス語A*	LANF300LA	フランス語初級Ⅰ*	LANF200LA	実用フランス語技能検定試験（仏検）4級～5級レベル到達を目指す。フランス語文法の基礎に加え、現代フランス語圏の状況を知る。										
第三外国語としてのフランス語B*	LANF300LA	フランス語初級Ⅱ*	LANF200LA	同上										
フランス語コミュニケーション(中・上級)A*	LANF300LA	フランス語コミュニケーションⅢ*	LANF300LA	Ce cours s'adresse à des étudiants confirmés, notamment à ceux qui reviennent de France ou à ceux qui ont suivi un stage en France. (この授業は中上級者向きです)										
フランス語コミュニケーション(中・上級)B*	LANF300LA	フランス語コミュニケーションⅣ*	LANF300LA	Ce cours s'adresse à des étudiants relativement confirmés (niveau A2-B1), notamment à ceux qui reviennent de France ou à ceux qui ont suivi un stage en France. (この授業は中上級者向きです)										
フランス語講読A*	LANF300LA	フランス語講読Ⅰ*	LANF300LA	仏検準2級から2級程度のレベル到達を目指す。										
フランス語講読B*	LANF300LA	フランス語講読Ⅱ*	LANF300LA	同上										
第三外国語としてのロシア語A*	LANR300LA	ロシア語初級Ⅰ*	LANR200LA	ロシア語の文字を読み書きすることができる。ロシア語の文法の基本を説明することができる。										

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)				学習目標の分類															
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC(市ヶ谷基礎)科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針) を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/daijgakugaiyo/riken/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/daijgakugaiyo/riken/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野 (除情報学分野)</p> <p>大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実務知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>Ⅰ. 人文科学分野</p> <p>文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>Ⅱ. 社会科学分野</p> <p>社会科学領域の学問の基礎にある。歴史、方法、理論を体系的に学ぶことができる。2. 人間とつながる歴史、文化、社会、生活の諸相に探究する。専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、評察の方法、教育力を養う。</p> <p>Ⅲ. 自然科学分野</p> <p>自然科学系の I L A C 科目 (基礎科目) ・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>Ⅳ. 情報学分野</p> <p>情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>Ⅴ. 英語分野</p> <p>英語系科目 (I L A C 科目 (基礎科目) ・総合科目) の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。</p> <p>1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。2. 多様なテーマの英語資料を正確に、批判的に分析する能力。3. 専門領域での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>Ⅵ. 語 (外国) 語分野</p> <p>英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化することにも、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>Ⅶ. 専攻科目分野</p> <p>1. 専攻科目の重要性や役割について理解を深め、主体的な探究心を養い、精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や能力を涵養する。2. 専攻後の実社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、問題解決など非可成とするための協調性、社会性など、就業力 (価値創造能力や実行力など) の養成につながる各種のスキルを涵養する。3. スポーツ活動を実践することで、他者との競合を認め、喜ぶことで健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>															
カリキュラム (科目一覧)																			
<p>科目名一覧 (履修対象学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●…法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆…文</li> <li>◆…法・文・経営・国際文化 ◆…経営</li> <li>○…法・文・経営・国際文化 ○…国際文化</li> <li>□…法</li> <li>◇…キャリアデザイン</li> </ul>																			
科目名称 (2017年度以降入学者)	ナンバリング (2017年度以降入学者)	科目名称 (2016年度以前入学者)	ナンバリング (2016年度以前入学者)	到達目標概要	<p>◎: 成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○: 成果を上げるうえで関連する科目</p>														
第三外国語としてのロシア語B*	LANr300LA	ロシア語初級B*	LANr200LA	簡単な会話をロシア語で行える。必要最低限の情報をロシア語の文章から得る。またロシア語で伝えることができる。															
第三外国語としてのロシア語中級A*	LANr300LA	ロシア語中級I*	LANr200LA	社会・文化に関する読んだ文書などをロシア語で読解・理解できること。さらに同じレベルの文書の翻訳 (露和・和露) ができること。															
第三外国語としてのロシア語中級B*	LANr300LA	ロシア語中級II*	同上																
実用ロシア語A*	LANr300LA	ロシア語コミュニケーションI*	LANr300LA	授業で学んだテーマについてロシア語で会話がわかること。ロシア語能力試験 (T P K I I) B1-B2 レベルの文章を読み取り得ること。同じレベルのロシア語能力試験 (T P K I I) 会話試験 (Испытание по русскому языку) に向けて準備できること。															
実用ロシア語B*	LANr300LA	ロシア語コミュニケーションII*	同上																
ロシア語講読A*	LANr300LA	ロシア語講読I*	LANr300LA	辞書を用いてロシア語の文章を読み解くことができる。ロシア語の質問を理解し、的確にロシア語で答えることができる。読解した内容を自分の言葉 (ロシア語、日本語) で表現することができる。															
ロシア語講読B*	LANr300LA	ロシア語講読II*	LANr300LA	辞書を使ってロシア語の文章を読み解くことができる。ロシア語の質問を理解し、的確に答えることができる。読解した内容を自分の言葉で表現することができる。やさしい日本語の文章をロシア語で表現することができる。ロシア語の会話を理解し、的確に答えることができる。															
時事ロシア語A*	LANr300LA	時事ロシア語I*	LANr300LA	授業で学んだテーマに関するロシア語の新聞記事などの読解ができること。そのテーマに関するロシア語能力試験 (T P K I I) B1-B2 レベルの文章を読み取り得ること。															
時事ロシア語B*	LANr300LA	時事ロシア語II*	同上																
第三外国語としての中国語A*	LANc300LA	中国語初級I*	LANc200LA	・ピンインで記された中国語の音節を正しく発音でき、綴れるようになる。・二音節の声調パターンを正確に発音でき、それを音型/ターンの発音の発音に適用できるようになる。・初歩的な文法の学習を通じて、中国語を構成する文 (法) 成分を認識、識別できるようになる。															
第三外国語としての中国語B*	LANc300LA	中国語初級II*	LANc200LA	発音の知識、能力の定着を目指すと共に、特に抽象的に文法的機能を理解し、いわゆる虚詞の習熟に意を用いる。															
第三外国語としての中国語中級A*	LANc300LA	中国語中級I*	LANc200LA	休講															
第三外国語としての中国語中級B*	LANc300LA	中国語中級II*	LANc200LA	休講															
中国語聴覚中級A*	LANc300LA	—	—	2年生で学んだ基礎的な中国語運用能力を伸ばし、とくに中国語の「音」に慣れ、リスニング力を向上させることが目標です。正確な標準語の発音を身につけて、より自然な中国語を身に付けることを目標とする。															
中国語聴覚中級B*	LANc300LA	—	—	同上															
中国語コミュニケーション中級A*	LANc300LA	中国語コミュニケーションIII*	LANc300LA	これまで学習した中国語の文法・文型が定着し、自分の学生生活 (留学生活も含む) だけでなく、日本社会の事情や背景、または単学術で展開した東文化社会のことを中国語で紹介することができる。また、他の人のお話が聞き取れ、そのうえ、質問をしたりして互いに会話のやりとりができる。															
中国語コミュニケーション中級B*	LANc300LA	中国語コミュニケーションIV*	LANc300LA	同上															
中国語講読A*	LANc300LA	中国語講読I*	LANc300LA	中国語の語彙を増やし、文章に慣れ、読解力を深めることを目指します。															
中国語講読B*	LANc300LA	中国語講読II*	LANc300LA	同上															
中国語講読中級A*	LANc300LA	時事中国語I*	LANc300LA	簡単な中国語の新聞を読むことができ、中程度の英字テストで得点20%増を目指します。															
中国語講読中級B*	LANc300LA	時事中国語II*	LANc300LA	中国語の新聞をスムーズに読むことができ、中国語上級英字試験に対応できるレベルを目指します。															
中国語作文中級A*	LANc300LA	中国語表現法III*	LANc300LA	学校生活や日常生活で必要なこと、自分自身のことなどを中国語で書いたり表現する能力を高めることを目指します。それと同時に作った文を正しい声調と自然なリズムで話せるようにも指導します。															
中国語作文中級B*	LANc300LA	中国語表現法IV*	LANc300LA	同上															
資格中国語中級A*	LANc300LA	検定中国語III*	LANc300LA	この授業の到達目標は以下の通りである。(1) 過去問題のディクテーションを通じて、HSK3級合格に必要なリスニング力を身につける。(2) 過去問題を解き、HSK3級合格に必要な文法力と語彙力、作文力を身につける。															
資格中国語中級B*	LANc300LA	検定中国語IV*	LANc300LA	この授業の到達目標は以下の通りである。(1) 過去問題のディクテーションを通じて、HSK4級合格に必要なリスニング力を身につける。(2) 過去問題を解き、HSK4級合格に必要な文法力と語彙力、作文力を身につける。															





カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類																					
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/daijyugakuaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/daijyugakuaiyo/rinen/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実践知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各学問分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある、思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。2. 人間とのかかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題を理解する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え方、探求の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識や能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を認識・尊重し、自らの文化を世界的な文脈のなかで相対化する能力。2. 多様なテーマでの英語表現を構築し、批判的に分析する能力。3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化することにも、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 保健体育分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的健康の維持増進の自己管理に関する基礎的知識や技能を習得する。2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であると考えられる、他者とのコミュニケーション、リーダーシップの発揮、意思決定などを実践するための協働性・社会性など、就業力（専門知識能力や共同行動力など）の育成につながる各種のスキルを習得する。3. スポーツ活動を実践することで、他者との関係を深め、豊かな健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>																					
カリキュラム（科目一覧）																									
<p>科目名凡例（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ◆・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▼・・・法・文・経営 □・・・キャリアデザイン</p>																									
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	<p>◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目</p>																				
教養ゼミⅡ* （サブタイトルは授業により異なる）	授業により異なる	授業により異なる	授業により異なる	同上	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
基礎科目 (GEP/SCOPE) ※全在学学生共通																									
基礎科目																									
人文科学分野																									
Elementary Humanities A◆■	ART100LA	—	—	1. To learn about major literary works in their historical and cultural context 2. To gain deeper understanding of the different philosophical backgrounds that have influenced the way of thinking in Japan and the West 3. To improve your English vocabulary regarding the topic																					
Elementary Humanities B◆■	ARSA100LA	—	—	To develop students' historical perspective by identifying the causes & effects of significant events, trends & personalities from the previous century. Both audio-visual materials & written texts will be studied on a weekly basis to enhance students' knowledge of recent history through the medium of English. In addition, all students must make a presentation & submit a report on a historical event/figure of their own choice, under the guidance of the instructor, further developing their ability to present facts & opinions in both spoken & written form.																					
社会科学分野																									
Elementary Social Science A◆■	POL100LA	—	—	Students are expected to understand the basic concepts of international relations and use them as analytical tools to understand contemporary issues in East Asia through more insightful discussion and substantial dialogues.																					
Elementary Social Science B◆■	POL100LA	—	—	Students will have a firm understanding of the issues related to population, reproductive health, gender and youth, and how the United Nations works to alleviate these issues.																					
自然科学分野																									
Elementary Mathematics A◆■	MAT100LA	—	—	At the end of this course, students will demonstrate the ability to perform different operations involving algebraic expressions, to graph linear and quadratic functions, and to graph polynomial, rational, algebraic, exponential and logarithmic functions.																					
Elementary Mathematics B◆■	MAT100LA	—	—	Students will become proficient in techniques of differentiation, understand the concept of rate of change and how to use it to solve real world problems.																					
アカデミックスキル																									
Academic Literacy A◆■	LANe100LA	—	—	Students learn the basics of library research, read academic texts, and listen to academic lectures, while practicing critical thinking. Please bring the results of any "Standardized Test" you have completed (e.g. TOEFL®, TOEIC®, IELTS® or Eiken®) to the first class in April.																					
Academic Literacy B◆■	LANe100LA	—	—	Students continue to learn how to conduct library research, and read and listen to more academic documents and lectures, while practicing critical thinking, presenting, and refereeing skills. Based on the class material, e.g., reading materials, as well as individual research, students develop the skills to participate in group discussions and also longer, well-supported presentations. Please bring the results of any "Standardized Test" you have completed (e.g. TOEFL®, IELTS® or Eiken®) to the first class in April. Students who cannot attend must submit their questions in English. ARE NOT ELIGIBLE for this subject.																					
College Writing A◆■	LANe100LA	—	—	Students practice the writing process such as: choosing a topic, making outlines and editing drafts.																					
College Writing B◆■	LANe100LA	—	—	Students practice writing various kinds of essays (e.g. comparative essays, cause-effect essays, etc.) based on individual research, while learning how to construct essay structures and to reference source materials by reading various model essays. Please bring the results of any "Standardized Test" you have completed (e.g. TOEFL®, TOEIC®, IELTS® or Eiken®) to the first class in April.																					
保健体育分野																									
Elementary Health and Physical Education ◆■	HSS100LA	—	—	・Learning about various ways of exercising ・Understanding the basics of healthy lifestyle ・Learning about basic self-control and its importance ・Exercising simple decision making, leadership, communication in a dependent, co-dependent environment ・Creating a demand for future self-education, self-development																					
外国語科目																									
選択基礎科目																									
情報学分野																									
Elementary Information Technology◆■	PRI100LA	—	—	You will never get be drowned in the information sea and can create a new business using information technology after this course.																					
キャリア分野																									
Elementary Career Development◆■	CAR100LA	—	—	・To be well trained on writing key concepts and on treating informations such as how to collect, how to evaluate and how to make publication. ・To understand connection between university studies and business skills. ・To strengthen communication skills.																					
リベラルアーツ科目																									
情報学分野																									
Information Technology◆■	PRI200LA	—	—	You will never get be drowned in the information sea and can create a new business using information technology after this course.																					
人文科学分野																									
Humanities A◆■	ART200LA	—	—	U001E: 1. To learn about the major literary figures of pre-modern, modern and contemporary Japanese literature 2. To gain an appreciation of the depth and atmosphere of their literary works as well as the beauty of the English translations																					
Humanities B◆■	ARSc200LA	—	—	Through a variety of media, this course seeks to firstly, give students a thorough understanding of key events in the US from the end of World War I to the close of the century. In addition, students will be able to comprehend how those events impacted not only on the course of modern US history, but their wider effect throughout the world, especially in the Asia-Pacific region. Weekly reading assignments will add to their vocabulary knowledge & comprehension skills while a presentation & a report will give students further practice in presenting concepts & ideas both in speech & on the page.																					
社会科学分野																									
Social Science A◆■	POL200LA	—	—	Students are expected to understand the basic concepts of international relations and use them as analytical tools to understand contemporary issues in East Asia through more insightful discussion and substantial dialogues.																					
Social Science B◆■	POL200LA	—	—	Upon completing this class, students should be able to: Identify the major issues within the study of Japanese political economy, be able to compare analytically in these conversations both policy and welfare state, and to be capable of applying learning from this field to the analysis of contemporary political economy in other national contexts																					
自然科学分野																									
Natural Science A◆■	BLS200LA	—	—	This course provides students with opportunities to learn about currently important ecological and social issues in Japan. As such, the course objectives are - to understand basic scientific concepts required to comprehend various environmental problems, - to understand social problems related to the environmental problems dealt with in this course and - to understand interrelated nature of these problems to grasp the big picture of the current state of human society																					
Natural Science B◆■	BSc200LA	—	—	The goal of this course is for student to learn environmental problems through chemistry. The objective - entirely environmental problems in the world; - to learn them you understand basic chemistry; - they think about solving the imminent problems by themselves.																					
言語教育（英語）分野																									
Intercultural Communication A◆■	HIS200LA	—	—	・Students will understand the importance of Asia Nations from the late 19th century to the present. ・Students will be able to compare analytically in these conversations both policy and welfare state, and to be capable of applying learning from this field to the analysis of contemporary political economy in other national contexts. ・Students will learn to know the U.S. history in the global context. ・Students will learn to know the U.S. history in the global context.																					

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）				学習目標の分類								
<p>幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部教育課程を構成する。</p> <p>※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。</p> <p>【参照先URL】 <a href="https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaio/riren/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/">https://www.hosei.ac.jp/hosei/dai/gakugaio/riren/hoshin/kyoiku_katei/gakubu/</a></p>				<p>0. 導入科目分野（除情報学分野） 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア関連科目を中心とした社会に役立つ実用知識・自校の歴史と現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。</p> <p>I. 人文科学分野 文学系・思想系・歴史系の各専門分野における知見を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。</p> <p>II. 社会科学分野 社会科学領域の学的基本にある。思想、方法、理論を多角的に学ぶことができる。2. 人間とかかわる歴史、文化、社会、生活の諸問題に接近する方法、スキルを習得する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。その見方・考え、探求の方法、教養力を養う。</p> <p>III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。</p> <p>IV. 情報学分野 情報を取捨選択して受け取り、自分なりに加工して発信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。</p> <p>V. 英語分野 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通じて、以下の知識と能力を涵養する。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈の中で相対化する能力。 2. 多様なテーマでの英語資料を批判的・分析的に分析する能力。 3. 専門課程での研究言語および国際語としての英語の運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。</p> <p>VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。</p> <p>VII. 保健体育分野 1. 身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて身体的・精神的・社会的な健康の維持増進の自己管理に資する基礎的知識や技能を習得する。 2. 卒業後の実社会において活躍する上で極めて重要であると考えらるる、他者とコミュニケーション、リーダーシップの発揚、問題解決など非可成とするための協調性・社会性など、就業力（個別領域能力や共同行動力など）の育成につながる各種のスキルを習得する。 3. スポーツ活動を実践することで、他者との競合を認め、喜びを健康的な学生生活や社会生活を送る能力を涵養する。</p>								
カリキュラム（科目一覧）												
<p>科目名凡例一覧（履修対象学部）</p> <p>●・・・法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆・・・文 ●・・・法・文・経営・国際文化 ◆・・・経営 ▽・・・法・文・経営 ◎・・・国際文化 ★・・・法 □・・・キャリアデザイン</p>												
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	0	I	II	III	IV	V	VI	VII
Intercultural Communication B◆●	LN2200LA	—	—	In this course, you will cultivate your understanding of the relationship between culture, language, and literacy. You will be able to identify examples of how religion, culture, and literacy have been shaped by each other. You will also be able to reflect on your own experiences and identify using these concepts, and be able to relate to others respectfully to come up with constructive solutions to cultural misunderstandings.						◎		
Intercultural Communication C◆●	PNL200LA	—	—	In this course you will become able to - cultivate your understanding of the relationship between language form, meaning/function, and context; - become familiar with the systems of tags and grammars; - reflect and generate authentic language activities; - understand cultural values and orientations behind language use in world languages. The course will also provide an opportunity for you to reflect on intercultural misunderstandings and respectful and peaceful conflict resolutions.						◎		
Intercultural Communication D◆●	LN2200LA	—	—	In this course, you will become able to 1) understand and appreciate artistic forms of language education, 2) understand social activities behind artistic expressions, and 3) participate in an art-based approach to language learning/teaching using your creativity. You will also reflect on your own reactions to an artistic approach to language education and social justice, and consider how this learning may influence your world view.						◎		
言語教育（諸語）分野												
Intercultural Communication E◆●	AR2200LA	—	—	The goal of this course is to provide the students with cultural background and cultural facts to be able to understand the relationship between culture and language. Students will become familiar with the systems of tags and grammars, and be able to reflect on their own reactions to an artistic approach to language education and social justice, and consider how this learning may influence your world view.							◎	
Intercultural Communication F◆●	AR2200LA	—	—	To understand the history, formation and development of French culture in North America.							◎	
保健体育分野												
Health and Physical Education◆●	HSS200LA	—	—	The goal of this class are: to understand men's function and women's physicality; to understand the concepts of reproductive health, rights, and freedom; to consider how to use empowerment for girls and women; and to develop new ideas on health promotion for girls and women.								◎
キャリア分野												
Career Development Skills◆●	CAR200LA	—	—	- To be well prepared to work with Japanese. - To understand what is happening in the various business sites. 1. "Seeing is Believing" is adopted to approach on goal.	◎							